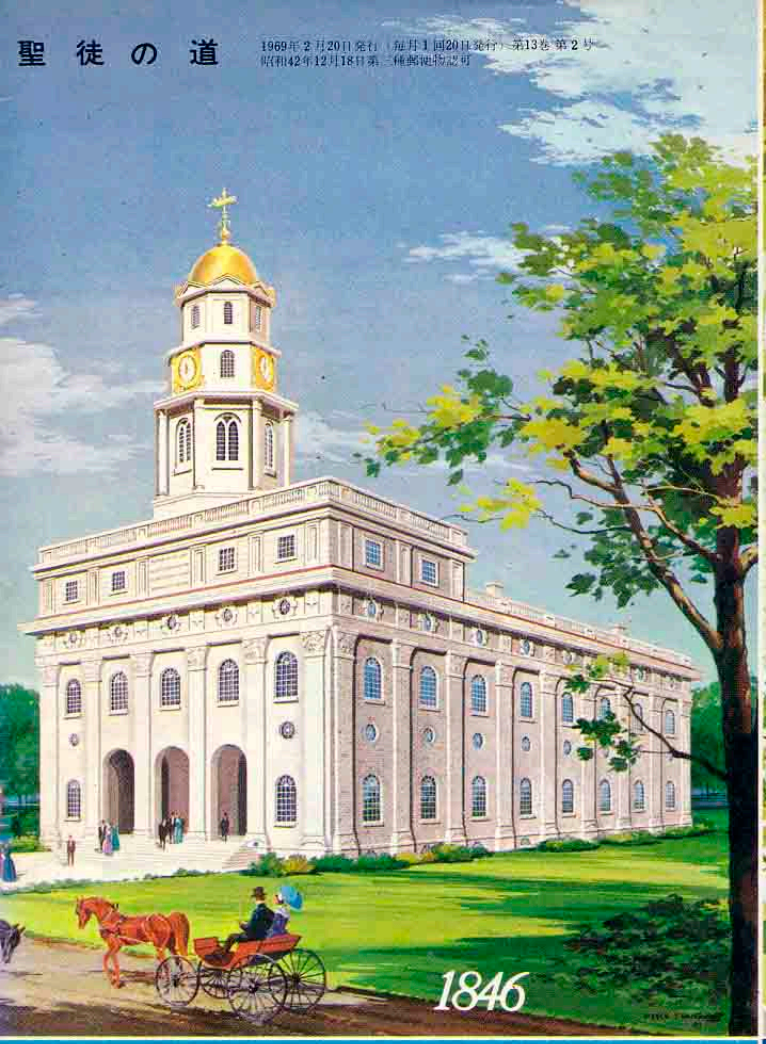
聖徒の道 1969年2月20日発行（毎月1回20日発行）第13巻 第2号
昭和42年12月18日第三種郵便物認可



ノーヴー神殿

聖徒の道

1969 **2**

心の糧

十二使徒評議員会補助

アルマ ソニ

イエス・キリストの福音は完全なままに回復された。これに代り得るものはない。神のご計画は人間を救い神の子供たちをその御許に連れ戻すことである。福音のメッセージは世人の手の届くところにあり，思想家や学者により研究されている。啓示された言葉を扱った数々の本や雑誌が読まれている。賢明な人々は，平和にいたる唯一の公式が，イエス・キリストの福音の中にのみあることを，ついには知るにいたるであろう。

福音は，主が救いと昇栄のために，人とかわした聖約であると使徒パウロは悟った。それは人類家族を救い，昇栄させるためのあらゆる権威，権能，力を包含している。福音は，不正な教師や責任を回避したがる人々の都合，気まぐれ，へりくつに合わせて，曲解されたり，修正されてはならない。回復された福音は，救い主とその使徒たちが教えた福音とあらゆる点で一致している。その求めているもの，原則，儀式は同一である。回復された福音は，人が神の子であり，地上に来る以前から生きていたと宣言している。故に人間は物質的に創造されただけではなく，天父の属性を与えられた霊的な存在なのである。人は神の誡命を守り敬うにつれて，完成へと向って行く。それこそ完成への唯一の道である。

——もくじ——

予言者のことば
人生と宗教……大管長 デビド O. マッケイ…… 153
忍耐一欠くことのできないもの……フランクリン D. リチャーズ…… 156
ノーヴー神殿の復元……ジェイ M. トッド…… 158
管理監督会のページ
正直について……ジョン H. バンデンバーグ…… 163
日曜学校
単純性……ローエル L. ベニオン…… 164
私は一人ぼっちじゃない……ドーラ D. フラック…… 166
若人のページ
私はあなたに会う準備ができています……マリオン D. ハンクス…… 167
くつをはきなさい……ジェフ・ホーランド…… 168
これにまさるトラの巻はない……ドウェイン J. サイクス…… 169
扶助協会
報告と公式の指示……ベル S. スパッフォード…… 170
独身時代のチャレンジ……モーリン D. キーラー…… 173
もし人が虎に出会ったら……ジョン・ファー・ラーソン…… 175
伝道部長メッセージ…… 177
ローカル…… 178
終日我ら君を偲ぶいずこにあるも……リチャード L. エバンズ……裏表紙

子供のページ

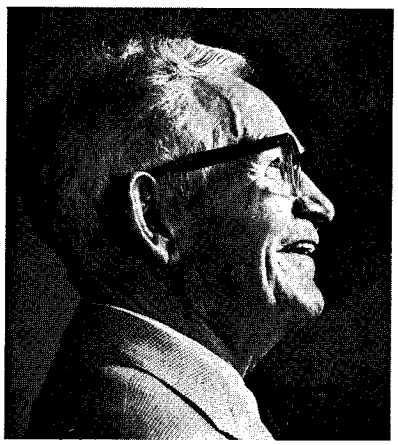
かたつむりさん……クリストファー・フリント……40
ちょうちょどろぼうのひみつ……ミューレイ T. プリングル……43

今月の表紙

左上は当時の壮麗な姿を偲ばせるノーヴー神殿（スティーブン T. ベアード画）

下は19世紀中期の画家フレドリック・パーシーのスケッチに着色されたノーヴー神殿の廃虚。

右上はノーヴー神殿区域の復元想像図



人生と宗教

大管長　デビド O. マッケイ

人が全世界をもうけても，自分の命を損したら，なんの得になろうか。また人はどんな代価を払って，その命を買いもどすことができようか。

マルコ　8：36，37

「あらゆるものの中から，一度に最も喜ばしい，最も有益なものを選ぶことができるとしたら，私は他のどんな祝福よりも確固たる宗教的信条を選ぶであろう」とかって言ったのは，ハンフリー・デービィ卿（英国の化学者）であった。

すべての人々にそれを感じさせ，知らせることこそ，キリスト教の使命である。地上のどんな祝福にもまして，我々に最も喜ばしい，有益なものをもたらすものは，確固たる宗教的信条である。

組織された教会

大方の人々は熱心なキリスト教信者ではないと言われている。キリスト教一般については確かにそうだと思う。我々の教会の中でも，若い人々は教会から離れていると言われているが，これは事実ではない。無関心，不活発，不信により組織された宗教から離れていくのは，これまでも常にそうであったように，ほんのわずかな人々である。主としてこれは，教会が与える利益についてよく学んでいなかったことによる。教会組織の真価を知る確かなテストはその中で働くことである。教会はキリストが次のように言われた言葉に従ってその真理を証明する機会を与えてくれる。「神のみこころを行なおうと思うものであれば，だれでも，わたしの語っているこの教えが神からのものか，それとも，わたし自身から出たものか，わかるであろう」（ヨハネ　7：17）

「宗教による豊かな生活」の著者はこのように言っている。

「大学構内の入口から通じている広い通りが分かれる地点に，大きな石造りの教会がある。校門から見ると，それは通りを完全にふさいでいるように見える。事実，どの学生もその教会を無視してその道を通りぬけることはできない。そこに入るか回り道をしなければならないのである。もし回り道をすると，全く同様に教会はそこに立ち続ける。この建物

は，宗教が学生界に占める立場の象徴であり，宗教は学生の通路に立ちはだかっているのである。

それは，だれも逃れることのできない社会的遺産の一部として，社会秩序の中に深く浸透している制度なのである」

理想の集会所

社会的見地から，教会が若い人々に与える一つの大きな機会は，理想のセンターとなることである。何年か前のこと，南部諸州を公式訪問していた時に，南カロライナのコロンビアからおよそ20マイルの所にあるセンタービル支部へ，チャールス A. カリス部長と同行したことがあった。ある州議会議員が我々を目的地まで進んで連れて行ってくれた。私は，センタービルを西部に立派に建てられているような，繁華な田舎町であると予想していた。我々が一つのきれいな，塗られたばかりの小さな礼拝堂の前に来た時，カリス部長が「さあ，着きました！」と言うのを聞いて私は驚いた。そこには街はなく，距離をへだてて二，三軒の家があるのみであった。この小さな末日聖徒の礼拝の場は木立ちの真中に，全く孤立しているように思われた。しかし，礼拝が始まる一時間前には，会堂は幸せな，明るい人々で満ちあふれた。午前の集会に続いて食事会が開かれ約200名が出席した。囲いのある庭に即席のどっしりしたテーブルがあった。半径30マイル内に住む人々のために，その小さな礼拝堂は，社交，勉強，霊的啓発の中心となった。このようなセンターの価値を実感するために，教会も，国が備えた集会所もなかったなら，その人々の生活がどのようなものになるかを想像してみようではないか。

ただ生きているのか創造的に生きているのか

しかし，教会の使命は単に社交のセンターになるのではなく，人に霊性を発展させ，「人生の目的は神のようになること，すなわち神に従う人間は神のようになること」を教えることなのである。

ある有名な政治家は宣言した。「真の宗教こそ社会の基いである。それが一たび軽視されると全ての社会は永続し，安寧を得ることができない」アメリカの詩人ヘンリー・ワーズワース・ロングフェローは言った「生命は神の賜物，聖なるものである」

またキリストは宣べられた。「わたしがきたのは，羊に命を得させ，豊かに得させるためである」（ヨハネ 10：10）

末日聖徒イエス・キリスト教会は全ての人々に，より高い知的，霊的生活を求めるよう，また，豊かな生命を得るために，より勤勉に努力されるよう訴える。

今日，全ての人々の心を支配している考えは，いかに生きるかということである。人々は自ら衣食住を充分に備え，家族を養育するのに，最も適切な生活の方法を選ぼうと努力している。

「明らかに，我々は経済的事実の前に頭を下げ，生きることの難しさを認めなければならない。これらのさし迫った必要を考えず，未来のために賢明な備えをしない者は，まさしく夢想家または無能力者と見なされる。そして遅かれ早かれ自分が嘲笑したけちな人々に施しを求める破目に陥ってしまう」とワグナーは言っている。しかしながらただ生きることは，長い人生の旅路において，我々を常に支えている機械を調整しているに過ぎない。

ただ生きることは必要であり，創造的に生きることは義務であり，永遠の祝福である。

人生の真の目的

ある人々はただ存在し続けるために生きている——そのような者にとって，人生は苦役である。ただ楽しみを得んために生きる人々もある——彼らにとって，人生はいつも満たされないものである。ある者は名声を人生の目的とする。これらの者はむなしい，幻滅の報酬を待っている。また他の者は富を唯一の目的とし，その結果彼らの受ける報いの大部分は利己心や人生の美に対する偏狭である。彼らの希望がどん欲と落胆の灰と化してしまうことも稀ではない。

人生の真の目的は単なる存在，楽しみ，名声，富ではない。それは神の霊感により個人が達成する人間性の完成である。

少年が容姿において両親に似ていることから，全ての人が霊的な成長において永遠の両親に一層似ていくのは当然である。

実際の生活こそ我々の周囲の最も善良な人々に対する答えである。善と親切，純潔と愛，歴史，詩歌，音楽，花，星，神と永遠の希望などをかえり見ることなく，どん欲，楽しみ，誇り，金儲けにのみ生きることは死以外のなにものでもない。

機能を有する器官を持ったものはなんでも生命を持っていると言われる。あるものの肉体的な器官がその機能を果している限り，それは生命を持っていると言われる。すなわち存在している。しかし，ほんのわずかでも人生の特質を知的に観察してみると，人の生命は単なる存在以上のものであることがわかる。我々の一人一人には少なくとも二つ以上の生活がある。生活の物質的な面と霊的な面である。物質的な存在物の進歩において，人は単に自然の被造物である。人は自然の法則すなわち周囲の事物に従って生きる時に成長し，生存のために力を尽して闘い続ける。自然の第一法則である自己保存は，この物質的な生活における個人あるいは民族を支配している考えである。その結果，利己主義が独特の特徴となってあらわれる。イエスは己がために他人の幸せを犠牲にさせる人間の利己心こそ，罪の根源であることを見抜いておられた。

人は霊的存在である

人の生活の物質的な面は二つの言葉で分けられる。すなわち(1)生計と安楽のための闘いと(2)いやしいことに心を向ける性質である。

第一は自然であり，大いにすすめられる。「己れのために備えをしない者は無神論者にも劣る」第二は劣悪であり，抑制されない場合には人間を動物よりも低下させてしまう。

人はその隣人をそこなっても存在しようという考えを心に懐いたその瞬間から，自分の生活を束縛し始める。すなわち幸せが苦しみに取って代り，偏狭が寛大さを，憎しみが愛を，獣性が謙遜さを押し退ける。

人間のより低い生活にのみ働きかける癖のあるこの利己心を，公けの感情が非難する前に，この世が経験しなければならないことは何であろうか。

しかし，人はただの動物ではない。人は霊的，精神的存在である。時折，全ての人は自分と無限のもの(神)との関係を知りたいという抗しがたい望みを懐く。そこには自らを高め，周囲のものを制御し肉体とあらゆる物質を支配し，より高く，より美くしい世界に住みたいという，人の内にある何かが存在している。

人には本能だけではなく，自身を高め永続させようと大いに努力する神性がある。この感覚あるいは感情は普遍的なものであり，人生において時折，全ての人は神性のあることに気がつくのである。このスピリットは全ての人に与えられている。そこで，あらゆる人々は，最も深い真理において，霊的な平和と自由の探求，発展という同じ大いなる業についていなければならない。

人の心の切なる願い

全て正常な人は神について，次のような何かを知りたがっている。神はどのようなお方か。人間に関心を持ち給うか，あるいは全く無視し給うのか。最大の成功と幸福を得るための至上の生活は何か，死と呼ばれる避けがたいものは何か，死後はどうなるのか。

もしもこれら人の心の切なる願いに答えたいならば，教会に来なければならない。

唯一真の宗教のみがその熱望を満たすことができる。人は創造の目的に適った宗教を必要としている。あらゆる自然を包含する目的ある計画があり，その冠たるものは人間である。地のあらゆる備えは創造の栄光を受ける先ぶれにすぎない。アメリカのフォスディック牧師は「人格の永続こそ創造の最たるものである」と述べている。この偉大な思想家はジョセフ・スミスが啓示によって受けたことを理性により知ったのである。この啓示は近代の聖典の中でも最も崇高な言葉の一つである。「見よ，これわが業にしてわが栄光，すなわち人に不死不滅と永遠の生命とをもたらすなり」（モーセ1：39）

神の計画，神の目的は人間の完成である。神はその子供たちに関心を持ち給い，愛し給う。神は単に見えざる力，抽象的な力ではなく，生ける骨肉の体をもち給う神なのである。

忍耐—欠くことのできないもの

フランクリン D. リチャーズ
十二使徒評議員会補助

マッケイ大管長ならびに愛する兄弟姉妹の皆様へ。マッケイ大管長，私たちはあなたを愛しています。今朝あなたとスミス副管長からの偉大なメッセージを受けて祝福と霊感に満ちています。そして今，兄弟姉妹の皆様，私が今朝こうしてあなた方にお話するときに主がみたまにより私を祝福されますよう祈っております。

教会の土台がこの時満ちたる神権時代に置かれていますので，多くのすばらしい啓示が偉大な働きに召された人々を導くためにもたらされました。

中には特定の人々にだけ与えられた啓示もありますけれども，それらは一般にその時であろうがあるいはもっと後になってからであろうが，それに注意を向ける人々を啓発し導くために与えられたものであることを知っております。

一つの偉大な啓示が1829年2月に予言者ジョセフ・スミスを通して彼の父に与えられました。それは教義と聖約第四章に記されております。その啓示は，一つの驚嘆すべき業がまさに人の子らの中に現われんとしているという宣言で始まっており，神の業に仕うるに必要な資格がその時示され，次のように結ばれています「……信仰，徳行，知識，節制，忍耐……」（教義と聖約4：6）

不安定で，苦しみと緊張と苦難の渦巻く今日の世界において，忍耐はきわめて必要欠くべからざる徳性であります。

辞書による忍耐の定義は，障害や遅れや失敗などによって動揺しないこと，緊張と努力をしつづける力，根気強いこと，挑発に対して自制心を働かせる能力などとされています。

使徒パウロは，ローマ人への手紙の中で次のように言っています，「……わたしたちは患難をも喜んでいる。……患難は忍耐を生み出し，忍耐は錬達を生み出し，錬達は希望を生み出すことを知っているからである」（ローマ　5：3～4）

ですから試練と患難は，私たちが忍耐をもってそれらに対処するとき，貴重な経験を私たちに与え，そして将来のチャレンジの準備をさせるものです。また，患難と同じように健康や成功や幸福を喜ぶことができます。人生のあらゆる経験は忍耐力を養なう機会を私たちに与えます。

健康で繁栄していて万事うまくいっている時には，忍耐の重要性を見過ごして辛抱強さをなくす傾向があります。しかしながら，多くの危険が気の短かいことと結びついているということをよく記憶しておく必要があります。そのもっとも大きなものの一つは自己を，肉体的に，精神的に，経済的に，あるいはその他多くの方法で過大に拡張することであります。

1828年に主は予言者ジョセフ・スミスへの啓示の中で言っておられます，「汝更に急ぐことなく，または与えられたる力以上に働くことなかれ……」（教義と聖約　10：4）

忍耐力を働かせば，私たちは必要以上に急いだり，または正常な力以上に働いたりしなくなるでしょう。

この点に関して，私にとって特に助けとなり霊感を与える格言は，「大きな畑をさがせ，だが小さな畑をたがやせ」であります。しばしば私たちは十分な計画と準備をしないうちに大きな畑を耕やそうとします。

広汎な成長を心に描き計画しながら当面の仕事に集中するには本当の忍耐を必要とします。そして忍耐は健全な成長と進歩にとって欠くべからざるものであります。ある人は忍耐というものをあきらめと失望にもとずく消極的な力であると解釈するかもしれません。しかしながら，忍耐力のなさがしばしば恐怖や不安や失望や失敗をもたらすのに対して，忍耐は生活を安定させる大きな力をもっているのです。

1829年5月に予言者ジョセフ・スミスを通して彼の兄のハイラムに与えられた啓示の中で，主は彼の仕事に関してハイラムに勧告しておられます。「……それを完成するまで耐え忍ぶべし」（教義と聖約　11：19）

ここで忍耐は積極的な力として，また物事の成就に必要なものとされております。忍耐というものは祈りや信仰や働きと結びつくときには絶大な力となりうるのだということを認識することは大切なことです。この見解から忍耐の持つ大きな価値について，またどのようにしてそれを成長させることができるかについてもっと考えてみましょう。

忍耐力を養いそしてそれを積極的な力にする一つの方法は私たちの活動を注意深く計画して，現実的な目的と目標を定めることです。健全な計画を立てるには熟慮と忍耐と祈りが必要であります。マッケイ大管長はしばしば熟慮のもたらす大きな恵みについて話しておられます。

しばしば，忍耐力は悔改めと結びつくときに養われます。つまり態度を変え，気性を整え，その他の正しい行ないをすることです。しかし祈りや悔改めや信仰や働きと結びついた忍耐はあらゆる障害に打ち勝つでしょう。

忍耐は不屈を意味し，そして不屈は努力—精神的及び肉体的な—を意味します。

グラント大管長はラルフ・ウオルド・エマソンの次のよう

な言葉をよく引用しました。「続けてやらなければならないことを我々が容易にやれるようになるのは，そのことの性質が変わるからではなくて，それをする我々の力が強くなるからである」柵の向う側の草はもっと青々としているかもしれないという考えをもつこともまれではありません。しかし人生のあらゆる面において私たちは「転石苔を生ぜず」ということを認識すべきであります。この金言の中の苔が人生のよりよいものを意味しているとすれば，忍耐強さまたは同じ仕事にとどまっていることまたはその人の召しを全力を尽して遂行することはこれらのよいものを私たちにもたらすでありましょう。さらに，忍耐力を増すには，「あまりにも多くのことをあまり早くなそうとするな」あなたが持っているものを最高にしなさい。

家や家具やその他の大切なものを買うような場合に忍耐力を働かせなさい。負債を返済し負債にしばられないようにしなさい。そうすればあなたが示した忍耐は心の平安や幸福や成功などの報いを与えるでしょう。

若い人は伝道に出てその伝道期間中，卓越した伝道を成し遂げたいならば，そのために忍耐強く計画し準備しなければなりません。自分の教育計画を立てそれを達成することは現代においてはことのほか重要なことです。そしてもちろん，自分の職業のために計画し準備することはその人の教育を計画し達成することの重要な一部です。信仰と忍耐はこのような自らの目的を成就させるにあたって決定的な要素であります。求婚を急ぐと不幸な結婚に終り，しばしば離婚にまで至ることがあります。夫または妻を選ぶにあたって慎重でありなさい。神殿結婚に備えて十分な時間をとり，しかも辛抱強くありなさい。あなたの忍耐が永遠の祝福とともに報いられる場所がここにもあるのです。

愛する人々や家族と共にいるときに私たちの絶えざる忍耐はもっとも必要とされます。このような所ではもっともわがままになりがちですが，しかしここでこそ忍耐がもっとも大きな報いをもたらすのです。

両親がその子供に正しい方法を愛情をこめて根気強く教えている光景を見ることほど楽しいものはありません。ある父親が水泳プールの中でその小さな息子のそばに立っていました。その少年はしきりに泳ぎを覚えたがっていました。その父親は子供に根気強く泳ぎ方を教えていました。毎日毎日彼らはプールにやってきて父親はいつも忍耐強く，しかも少年の努力をほめていました。この同じ方法は子供たちに人生のレッスン——社会的，道徳的，知的，及び肉体的と同じく精神的な——を本当に効果的に教えている親たちも用いています。つまり，そのレッスンを習得するまで何回も何回も語り，示し，いつも忍耐と愛をもって，しかもどんなに少しであっても進歩が見られたならばそれを認めてやることです。忍耐と根性は教会の仕事においても他のすべての分野における人生の活動の場合と同様にすばらしい報いをもたらします。

1831年には早くも，主は予言者ジョセフ・スミスに与えられた啓示の中で，教会の長老たちに次のように勧告しておられます。「善を為すにうむことなかれ。これ汝ら今偉大なる一事業の基礎を置きつつあればなり。それ，小なる事より偉大なる事起る」（教義と聖約　64：33）

今日の私たちにとってこの勧告はどれ程大切なことでしょうか。「善を為すにうむことなかれ」ホームティーチングやその他の教師の仕事をなすにあたって，また家庭の夕べにおいて，またお互いの間の関係において忍耐強くありなさい。

私たちのステーキ部で宣教師が非教会員の家庭を少なくとも3カ月に一回づつ2年半にわたって訪問しましたが，しかし一度も迎え入れられなかったことを思い出します。そしてその後訪問したら宣教師が迎え入れられました。この家族はそれから福音を教えられました。その家族は学び，祈り，教会に出席し，そして証詞をもってバプテスマを受けました。

この場合のような忍耐強い努力の報いは一つの完全な家族を神の王国に送ることでした。

人生の活動のいろいろな分野を見わたすとき，また人間の多くの不完全さを認めるとき，忍耐のもつ偉大な価値はますますはっきりしてきます。しばしば私たちはもっとも身近な人々からでさえ誤解されることがあります。このような状況の下でも，忍耐することにより批判や非難を受けいれる度量を私たちのうちに育むものです。批判が私たちにとって正当と思われようと思われまいと，憤慨する気持に対して自制心を働かすことができるということは，意地悪くする人々に対しても良くしてやり，他のほおをも向けよという救主の教えに従っていることになります。

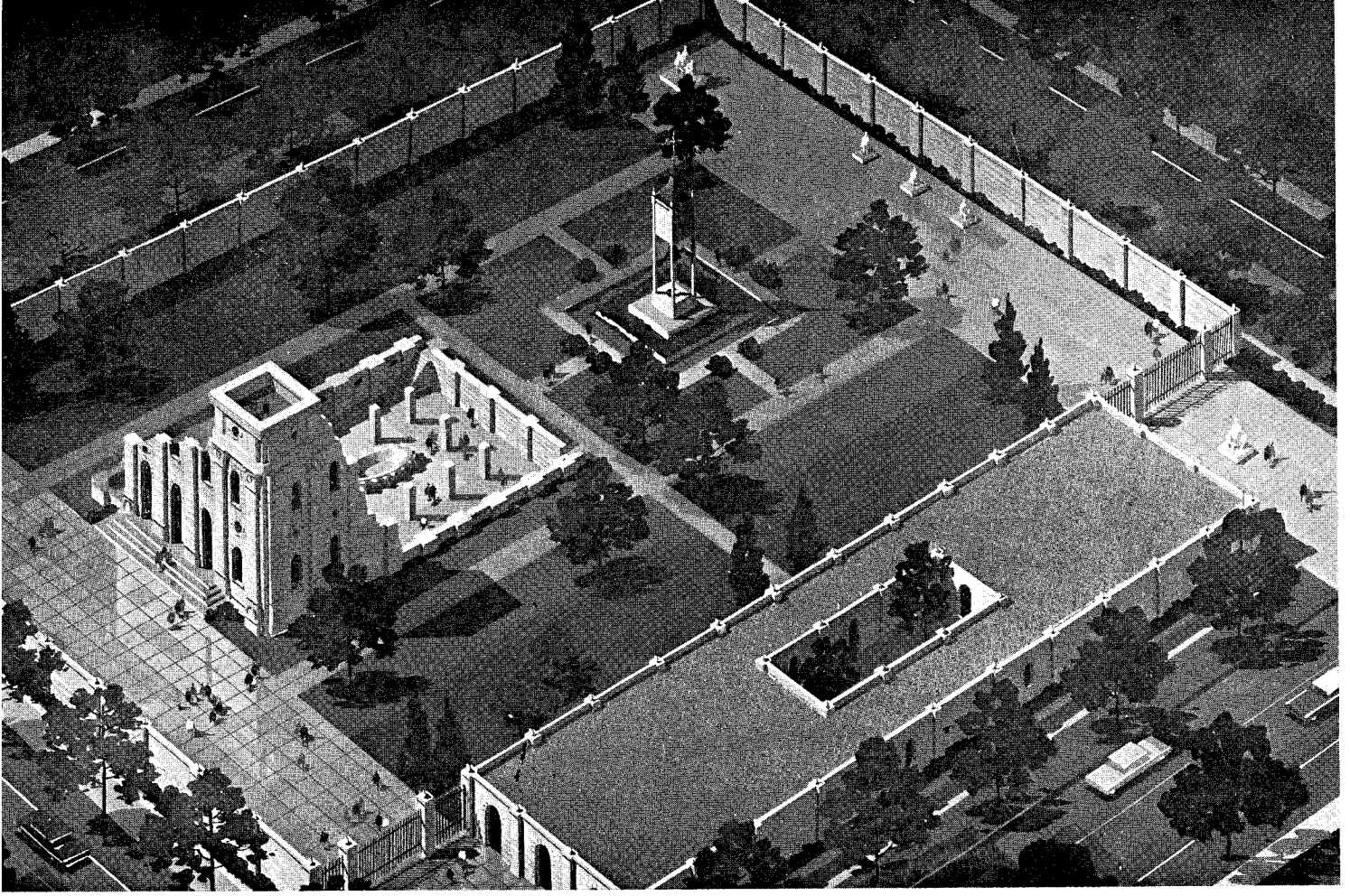
忍耐は実に大きな徳です。そして，その重要性を認め，他の人々との生活と同様に自分自身の生活においても忍耐強くあろうと決心するならば，忍耐力を大きく伸ばすことができます。

私はあなたがたが，現代生活にありがちな日常の圧迫と緊張から解放されて，完成する満足感を味わうことができるように毎日の生活において忍耐力を増進させるようにお勧めします。

私は福音を知ることができましたことを，また，この福音が忍耐の原則と強く結びついていますことを感謝しております。私は天にいます父が私の人生の中に示された忍耐に対してもっとも感謝しております。

私は神が生きてましますこととイエス・キリストが私たちの救主であがない主であるという証詞をもつことができますことをうれしく思っています。私は予言者ジョセフ・スミスと現在の大管長で予言者でありますデビドO・マッケイが，いずれもその生活においてこの偉大な忍耐の特性の模範を示されたことを神に感謝します。私は使徒パウロによってヘブル人への手紙の中に書かれた次の言葉をもって結びたいと思います。「……わたしたちの参加すべき競走を，耐え忍んで走りぬこうではないか」（ヘブル　12：1）

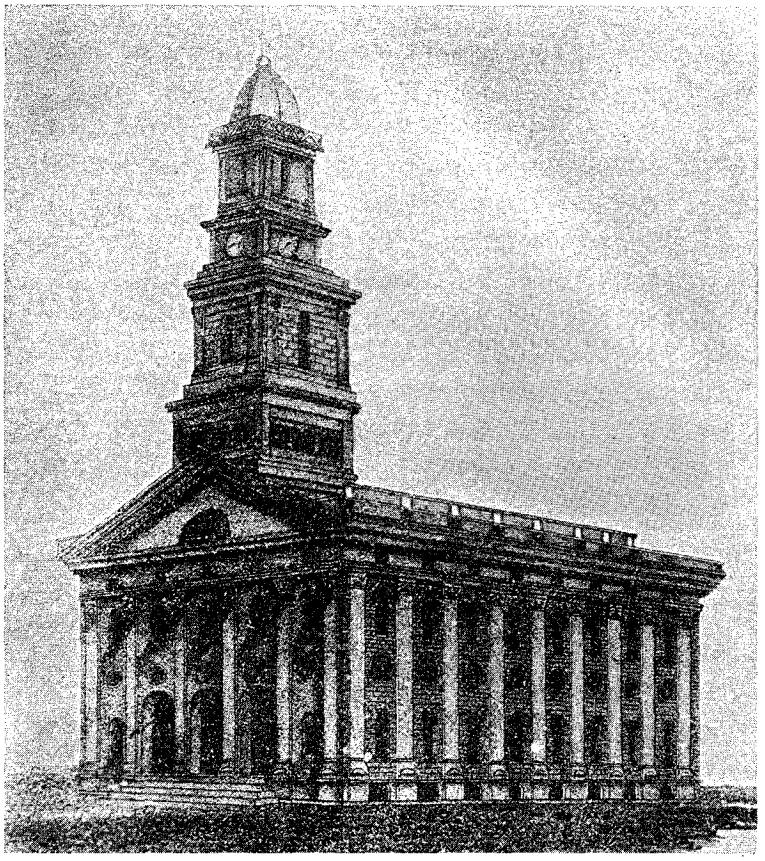
イエス・キリストの御名によって申しあげます。アーメン



ノーヴー神殿の復元

ノーヴー神殿は，ノーヴー旧市街開発のため，教会が出資したノーヴー復元法人という無利益法人により，以前神殿のあった所に部分的に復元される予定である。約122年前に建てられたノーヴー神殿は，イリノイ州のノーヴーにあり，ノーヴー市中に流れるミシシッピー河の大きく屈曲したところにあり，教会はそこに，1839年から1846年まで本部をおいていた。J・レロイ・キンボール博士が，大管長会の任命により，ノーヴー復元法人の代表役員及び議長として働いておられる。

この神殿は「この地において，疑うことなくもっともすばらしい建物のひとつ」として，1840年代に名声をかちえていた。それは，教会歴史のいわゆるオハイオ期（1831年～1837年）に建てられたもので，カートランド神殿に先立って建てられた，教会の二番目の神殿であった。イリノイ神殿は，死者のためのバプテスマ，エンダウメント，シーリング，永遠の結婚などの聖なる儀式のために用いられた最初の神殿であ



ノーヴー神殿最初の製図

ジェイ M. トッド
インプルーヴメント・エラ 編集員

った。その設計，目的，そしてここでおこなわれた儀式は，1844年殉教する前に，予言者ジョセフに与えられた明確な啓示によって証明される。神殿そのものは，聖徒たちが平原を移住し始めてから二年半後の1848年に火災で滅んでしまった。

復元の目的は，中西部を旅行して来る多数の旅行者や附近の住民に教会の物語を語ることができるセンターをつくることである。10万人以上もの末日聖徒が，ミシシッピー峡谷地域に住んでいる。毎年50万に近い人々が1974年までにノーヴー・センターを訪問することが予想される。

ノーヴー神殿の部分的復元の仕事は1970年に始められる予定である。二年の建築期間が見こまれている。復元に先立って，徹底的な建築学および歴史上の研究プログラムがもたれ，それは1969年の後半にほぼ終了するであろう。建築学者の働きにより，すでに元の神殿のあった敷地をとりまく壁の一部，レンガ製の地下の床の一部，石牛彫像の断片，職人の道具，その他多数の建築関係の品物等，無数の建築遺物が発見されている。

これらの遺物（ガラス，くぎ，壁のすみのじゃばら，石細工，ボルト類，鉄製ちょうつがい，のみ及び工具などがそれらの中に見られるが）は，初期の末日聖徒職工のすばらしいできばえを示すものであるが，彼らの多くは，1840年初頭までにノーヴーにどっと流れこんだヨーロッパからの改宗者であった。この遺物は，神殿の一郭に建てられることになっている博物館及びインフォメーション・センターに展示されることになるだろう。インフォメーション・センターには，無数の展示物，工芸品，神殿の物語を映写する部屋を作る予定である。

インフォメーション・センターの近くと，壁で囲まれた神殿敷地の内側は，二人の殉教者，予言者ジョセフ・スミスと兄ハイラム，教会の大管長として予言者ジョセフ・スミスの後継者であり，十二使徒評議員会の会長でもあったブリガム

・ヤングの像がおかれる。その他の像は，ノーヴー時代の出来事を表わす。神殿の一郭，それ自体が美しい景観を呈することになるだろう。

しかしながら，主な展示は，ノーヴー神殿の復元された部分である。神殿の土台及び床はかつてあった場所にそっくりそのまま再現され，かつての建物と同じ寸法で建てられる。原神殿の土台のいくつかをふくめて，石細工のあるものは再建のときにも使用される。レンガの地下室床も元のものを使う。バプテスマ・フォントをかこんでいた12の牛像の足の部分は，その復元にそのまま使用される。近くに神殿の井戸があってフォントの水が供給される。

神殿の正面は，上部の切りづまの高さをもとの高さと同じように再建し，それによって旅行者は階段を昇り，かつてノーヴーを訪れた人々が心を奪われたように景色を心ゆくまで眺めるだろう。

しかしながら神殿は，景色以上のもののために建てられた。この神殿にはその時代の末日聖徒にとっての思い出がたくされている。すなわち天と親しく語り合った人物と示現のうちに示めされた予言者の設計による建物の二つである。

計画の中にあっただ円形の窓に対して主任匠工者が反対したとき，予言者は，

「私の設計通りに運んでいただきたい。その建物の輝かしい外形を示現で私はみているので，私に示された形通りに建てられるであろう」

と答えた。

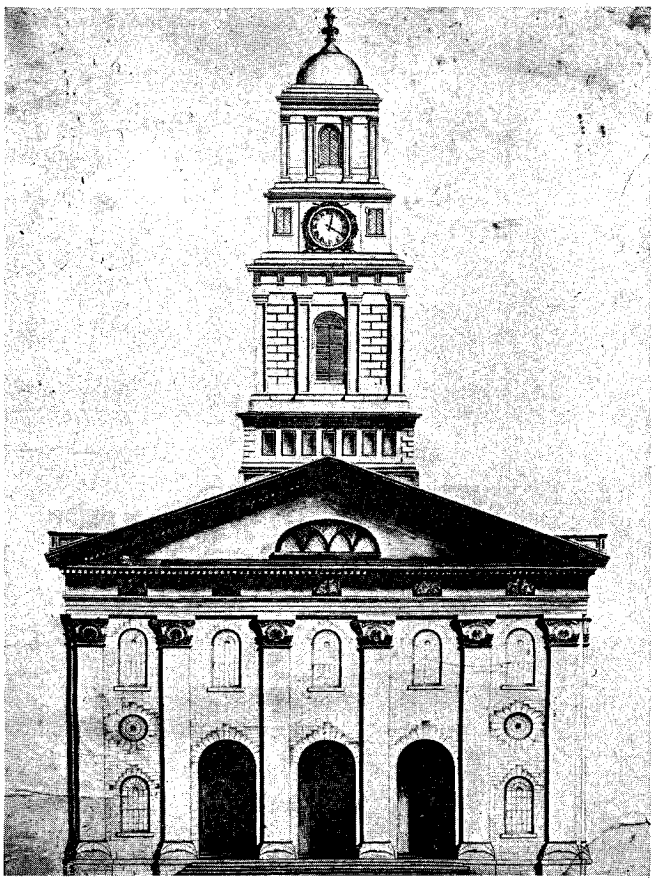
彼は，神殿が竣工し献堂される1846年以前に殉教したが，ノーヴー神殿の完全な形とその目的について指示を与えたのであった。1840年8月31日に，早くも大管長会は「散らされた聖徒たち」に手紙を送り，それにはただ「時すでに至れり。今や祈りの家，秩序の家，礼拝の家を建てる要あり。またこの国のこの地において，神の御旨にかなえる儀式が備えられ，執行される要あり。しかしてかなりの努力が払われ数々の方法求めらる。このつとめは正しき中に促進されねばならず，ゆえにこれらのことの重要性を担うよう聖徒たちは義務づけられん」とあった。

まことに，その時以後，神殿建造ほどに，ノーヴーのうちにあるいはその周囲にこのように会員たちの心を向け努力を傾ける卓越したものはなかったのである。多くの訪問者にとって，そして聖徒たちにとって，予言者は，このノーヴー神殿にのみ力を注いでいるかのように見えた。

1841年1月19日に，主は予言者に啓示を通して約束された。

「この宮居に関するすべての事，この宮居に関する神権，またその建てらるべき場所などはわが僕ジョセフにわれこれを示すべし。われ汝らのこの宮居を建つることを計画したる箇所にこれを建てさす。これわが宮居を建つるために，汝らのため選びたるところなればなり」(教義と聖約124：42〜43)

その場所は一マイル以上ものミシシッピー河の雄大な広がりをノーヴーから一目で見渡せるすばらしい丘の頂上であった。二カ月半後，1841年4月の総大会で，神殿の礎石がおかれ，仕事は始まった。聖徒たちが，材木を切り出すためにウィスコンシンの森に送られ，石材工はノーヴーの石山に道具を携えて行った。

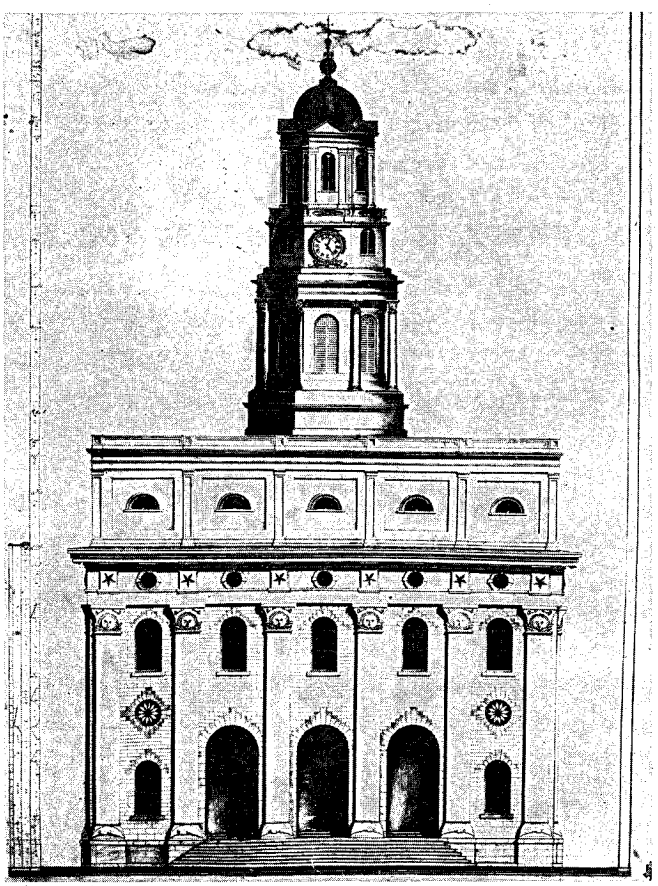


第二の製図には変更が見られる

1841年11月8日までに，仮設木製のバプテスマ・フォントが神殿の地下室に献納された。だ円形で，12匹の牛の背におかれたものであり，松の厚板を彫り接合されたものであった。バプテスマ・フォントのおよそ30フィート東側に井戸があり，バプテスマの水を供給していた。1841年11月21日に，最初の死者のためのバプテスマが神殿でおこなわれた。儀式は1840年9月頃に始められており，数人の人々が，死んだ先祖のためにミシシッピー河でバプテスマを受けていた。

エンダウメントも，神殿の外でまず行われた。予言者が自身の緊迫した未来を感じた結果そうされたのである。

「何かがおころうとしている。それが何であるか私はわからない。しかし主は私を急がせ神殿が完成する前にあなたがたにエンダウメントを行なうよう命じておられる」と。これは12使徒のオルソン・ハンド長老によって記録されたものである。エンダウメントは1842年5月4日，ミシシッピー河畔の新しい倉庫の二階にある予言者の事務室でおこなわれた。いわゆる「祈禱会」が1842年から44年までこの倉庫の集会室



第三の製図では矩形の切妻に変わっている

で持ち続けられたのであった。最初の結婚の結び固めとして知られているのは，一年前の1841年4月5日に行なわれた。

しかし，これらの儀式は，祈りの家の中ですべきであったが，予言者の気持は，目標実現へと向けられていた。1843年5月21日までに，安息日の集会は，神殿内の板張りの上で行なわれ，その秋には10月の総大会が，石細工の上り段で開かれた。1844年の春「ペニー基金」として，教会の女性が中心となって，ガラスと釘を買うために募金がおこなわれた。英国の聖徒たちは，小銭を貯え，塔につける大きな鐘の鋳造に役立てようと，それに間に合うように寄金を送ってよこした。

すべての聖徒はそれに励まされ，再び献金を増やし，またノーヴー近くの住民は，神殿建築に十日ごとに勤労奉仕をした。「ワード・キャプテン」は，すべての人の寄附の会計記録をつけた。ある人々が，フルタイムで働くために「神殿伝道」に召された。彼らの食事は，地方の会員が用意し，衣類は，この計画に参加している姉妹たちが洗濯しつくろった。予言者は，菱瓦をつむ石工たちとともに働らき熱心な働き手を導くなどして，この仕事を監督するために何日も費やした。しかしながら，神殿の設計や財政などの諸問題で，手にあまるものがあった。しばしば口論，誤解，まちがった考えをなくし，努力を新しい方向へ向け，元気を出させねばならなかった。彼の影響力は，神殿に関係する製図家の製図としていくつか残っているものに特によくあらわれている。

ひとつの製図は，1842年中期にグスタフの丘に「ノーヴー市の地図」として出された。それは，四角い石塔で，三角形のフロント破風があり，底に月長石をおき，それらが他のものの中で目立っている。これは，予言者を助けた製図家ウィリアム・ウィークスの手になるものである。それ以後の製図はウィークスの製図とは別に予言者が作製したもので，明らかなちがいが見られる。これは半分石で半分木材のもので，四角形から五角形に変わっている。三角形のフロント破風は今でも残っており，星型の石はまだ見つかっていない。

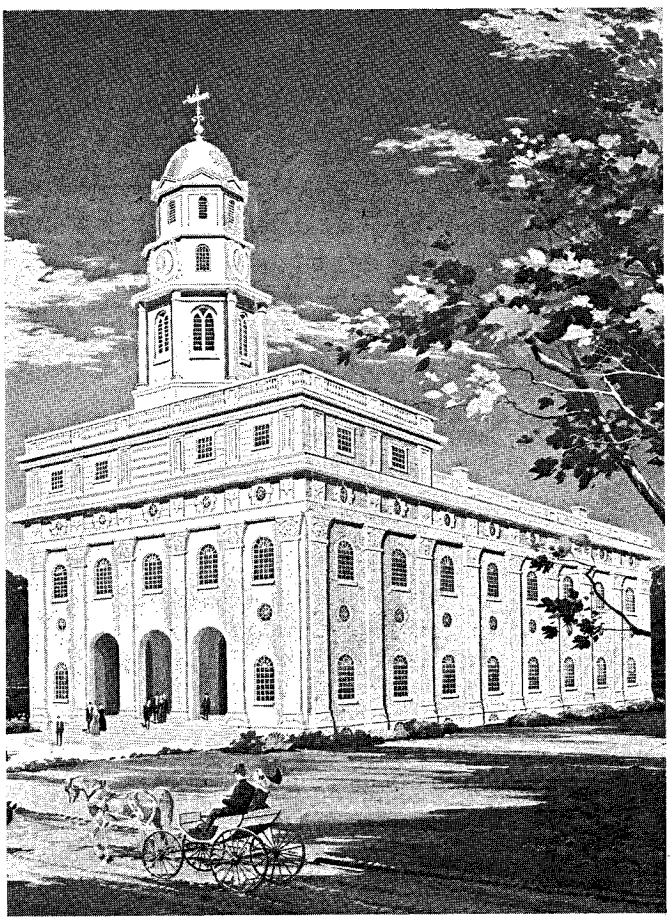
ウィークスによる三番目の製図は，半円窓で，総材木づくりの塔と，五つのとんがりのある星型の石のある矩形破風である。完成された神殿を見て気づくのは，これら二，三の点についても討論され，いくつかに変えられたということである。上部の破風の窓は四角形であって，半円ではない。塔の窓のシャッターは，設計が変えられており，他に数々の小さな変更のあとが見られた。ウィークスによるこれらの製図には，神殿建築がどのようにして，最終的な形となったかという進展のあとが見られ，そしてこれらの変更は，おそらく予言者自身によって指示されたものであろう。またウィークスの書類の中に後に塔を飾ったうつむいた天使の絵がある。また一冊の本の絵があり，おそらくこれはモルモン経を表わしているのであろう。さらにまた回復のおとずれを知らせるらっぱもある。

1844年には，神殿建築は頂上の階段上の壇を終えるまでになっていた。その年はまた神殿の建築主任，推進者であるジョセフ・スミスの死を見る年でもあった。結果的にノーヴーの中のあるいは周囲のすべてのことがらは6月27日の殉教後は宙に浮いていたように思われる。しかし，1844年7月8日に，すべての他の公共建築の手を休めて，神殿に力を注ぐことがきまった。仕事は，ブリガム・ヤングの指導のもとで，急速に進んだが，彼は次のように述べている。

「私はこの地に建物をたて，エンダウメントを受けるのな

ら有り金全部を払う。例え次の瞬間，何も持ち運べないで追い払われるとしても」と。

この精神で――聖徒たちは間もなくノーヴーを去るということがはっきりするにつれて，努力は倍加された。聖徒たちは，エンダウメントを受けるために神殿を完成しょうとし，予言者ジョセフ・スミスに対する記念碑として，また彼らの信仰のあかしとして，この建物から去ろうとしていた。それで，翌年には，遂に神殿は完成した。木製のバプテスマ・フォントが石の槽にとって変えられた。笠石は，1845年5月24日におかれ，石工たちはそれで仕事を休むことになったわけ



完成された神殿の描写

である。内部装飾は，今日の神殿の優雅さにはくらべようもないが，石膏細工が施され，敷物がしかれ，カーテンが張られ絵がかけられた。すべての部屋は，一様に完成されたわけではないが，神殿は，1846年4月30日と5月1日の献堂式までには，ほとんど完工されていた。それ以前に，いくつかの部屋はすでに献堂され，1845年12月10日から，1846年2月7日までに，5,505名がエンダウメントを受け，シーリングと結婚の儀式なども受けていた。

次の感動的な出来事は，神殿の祝福にあずかりたいという聖徒たちの心からの願いを表わしている。2月3日ヤング大管長はノーヴーの郊外に住む聖徒たちの家を百戸以上も焼き払い，破壊で聖徒たちを脅かし，悩まし続ける迫害者から逃れるとともに，ノーヴーから脱出する計画をたてるため指導者たちに会っていた。大管長は，集まった多くの聖徒たちに語った。教会は，神殿をたてるために豊かな祝福を受けて来たが，他のつとめが聖徒たちを待っていると。彼は範を示そうとしていること，最初にここを離れるために幌馬車に荷を積むだろうとも話した。そして彼は上着と帽子とを身につけ建物を去った。しばらく歩いてから，彼はふりかえったが，誰も彼の後について来るものはいなかった。彼は直ちに霊的に飢えている聖徒たちの苦しみを感じとり，群衆のところに引き返し，その日に295人にエンダウメントができるよう配慮し組織した。この前にすでに，長い冬の月日をヤング大管長と多くの他の役員たちはほとんど神殿の中で暮らさなければならなかったが，彼らは聖徒たちにエンダウメントを休息する暇もなく与えるために，そのまま数日間を，差入れられた食物を食べ，あり合わせの寝台で眠るなどして過さねばならなかった。

1846年に聖徒たちが去ってから，悪漢どもがノーヴーに移って来て，彼らを阻止しようとする残っていたひとにぎりの弱い反対勢力に対し掠奪したり，なぶりものにしたりした。神殿は，その西側に「主の家……主への神聖さ」と刻まれていたが間もなく，町をのっとった暴徒軍の駐屯所となってしまった。

しかしながら，そのときは，神殿を預かる末日聖徒たちは再び建物の管理人としての精神を身につけていたのである。

1848年10月9日に，三人の男が，伝えるところによれば，神殿に火をつけたという。これら放火者のしわざは，全国的なニュースとなって紙面にのせられた。焦げた石と残壁も，1850年の施風によってくずれ落ち，神殿敷地は「暴徒の群れ」の破壊により，きれいになくなってしまったようである。

しかしながら，聖徒たちの中に深く根づいているエライジャの霊は，消え失せることはなかった。1847年にソルト・レークに着いて4日も経たないうちに，ブリガム・ヤングはある地点を指して「ここに我々は，我が神の神殿を建てるであろう」と言った。30年の間に三つの他の神殿の工事がすすめられた。予言者ジョセフ・スミスの初期の天よりの御業が，決して死に絶えることなくひとつの重要な事業として開花したのである。実に，神殿事業の精神は，末日においてまた福千年において，主の民すべての関心事となるだろうと多くの予言者によって，その時代時代で述べられて来た。

この注目に価する神殿の物語と，それにまつわる真実とは，ミシシッピー河畔の坂にあるノーヴー神殿をもと通りに復元したいという願望の理由となっている。確かに，このような話は，設けられた説教壇や記念碑にふさわしいものである。

正直について

管理監督　ジョン H. バンデンバーグ

あなたたちは一つの小さなリンゴの種を観察してみたことがありますか。そしてその小さな種がやがて根に，幹に，樹皮に，大きな枝に，葉に，花に，果実にそして同じような力を持った他の種になる可能性を秘めていることを知っていますか。そのちっぽけな種の中に貯えられている偉大な可能性を知ることは本当に驚くべきことです。

科学は最も小さな一つの原子の内に，宇宙の中でよく知られている強大なエネルギーの一つである原子力を発見しています。

種や原子のように小さな行動がしばしば人生の様々な要因を決定するのに力のある源となることがあります。主は「…小なる事より偉大なる事起る」（教義と聖約64：33）と語られました。このことが正直な行ないを伴ったときに最も真実なことは確かであります。

「正直」は人格の大切な基いであり，正直でなければどんな徳をも保つことが出来ません。

ある人は，正直は都合のよい時には実践して，困難な状態の時には行なわなくても良いものであると考えています。しかしながら，そのような事は正直さの一部分でもありません。正直であることすなわち真実を固く守ることは，一時的な事態によって変るものではないのです。

主は私たちがどんな場合にも正直であるように命じられました。他の人々が正直でないからといって私たちが不正直である理由にはなりません．このことに関して「誠に，まことにわれ汝に告ぐ，およそ他人も偽りて欺くと思うが故に，己れも偽りて欺く者は禍なるかな。かかる人は神の裁判を免るることなければなり」（教義と聖約 10：28）と主は言われました。

正直は妥協されません。偉大な開拓者の教育家であった，カール・ジー・メーサーは「正直」についてつぎのように明確な表現をしています。「私は『面目にかけて』という言葉で何を意味したか，たずねられたことがあります。それについて話しましょう。高く厚い石の壁に囲まれ，土の中に深く基礎づくられた監獄に私を閉じ込めてごらんなさい。私はそこから何らかの方法で脱出できるかもしれません。けれども，私を床の上に立たせ，囲りにチョークで線を描き，その線を面目にかけて決して越さないことを誓わせたら，私はその囲いから出ることが出来るでしょうか。いいえ，決して出ません，出るくらいならむしろ死を選ぶでしょう」

正直の大切さはいくら強調しても誇張ではありません。聖句をとおして主は私たちに正直であるように命じられました。シナイから「あなたは隣人について偽証してはならない」（出エジプト　20：16）と主は古代のイスラエルに訓令なさいました。時の絶頂においても同じ様な誡命を見出します（ピリピ　4：8），ニーファイ人に対しても同様に命じられました（モーサヤ　4：28）そして再び近代の啓示の中にも正直の標準が主から与えられています。（教義と聖約 42：9）

正直は偉大な男性や女性とそうでない人々とを区別する特色ある印であります。クロムウエルの言葉の中に「大勢の人々がいるよりも二，三人の正直な人がいるほうがよい。もしあなたが神を敬うことを選んだら，正直な人々は指揮官になり，正直な人々はその指揮官に従うようになる」と語っております。

ユダヤ人の娘であったエステルは美しさと器量の良さのためにペルシヤ王が統治している国々のすべての未婚の娘たちの中から選ばれて妻となりました。しかしながら総理大臣であったハマンはユダヤ人を全員滅ぼすべきであるとの布告を出したので，このことを聞いたエステルは大変恐ろしく思い，自分が重大な解決の鍵を持っていることに気づきました。エステルは自分の血統を秘密にして愛する人々が滅ぼされるのを見ていて自分の身の安全をはかることもできたし，王に自分の血すじを話し自分の生命を危険にさらして同国の人々を救うこともできました。しかもエステルは正直で勇気ある方法を選びました。現在私たちがエステルをたたえるのは，彼女の素晴らしい美しさのためではなくて，むしろ彼女の示した勇気ある正直のためであります。

確かに「正直」は崇高な個性のしるしであり，まさしく「正直」は毎日の生活の小さな出来事の中で学び実行しなければなりません。他の人々が教室で不正をしている時に正直であり，競技会でちょっとした偽りで得をするかもしれない時にさえも正直であり，聖餐にあずかり日曜ごとに約束したとおりに誡命を守ることに関して主に正直であるように――これらの決意は正直を生みだし，高潔をつくりだし，立派な男性や女性を育てる種なのであります。

「小なる事より，偉大なる事起る」（教義と聖約 64：33）は誠に真実であります。

日曜学校

単純性

ローエル L. ベニオン

先日のある晩，私は妻とウインドーショッピングに出掛けた。店はみな閉まっていたので中に入らず外から眺めるだけであった。ある通りに二軒の家具店があった。一軒の店のショーウインドーには，寝室セット，食卓，居間用の家具，照明器具等のいろいろな家具がいっぱい，まるで倉庫の様に積み重ねられていた。もう一軒の店のショーウインドーには，足台，ランプ付のグリーンの革製安楽椅子と小さなテーブルだけが陳列されていた。その晩家に帰ってから，私たちはその印象的な美しい椅子について話し合った。そしてその印象は今も消えずに残っている。

あなた方もお気付きのように，広告専門家は，ショーウインドーを飾る商人と同様，全く単純なデザインで以って彼らの広告に注意を集中させるのである。そして人々はその単純さ故にその広告に注意し忘れずに覚えているのである。

レッスンにも同様に一つの焦点，つまり一つの中心概念がなければならない。この事は繰り返し強調されて来たにもかかわらず徹底されていない。多くの教師はレッスンの主題に対してライフル銃のように狙いを一つにぴたりと合せることをせず，散弾銃のように散漫と狙っている。だから生徒は強い印象を受けずに家に帰るのである。

教える場合の単純性

レッスンもショーウインドーと同じように単純に計画できる。そうすればそれだけ理解と記憶がし易くなる。この事に関して次に説明しよう。

(1) レッスンは一つの言葉を中心に組み立てることができる。例えば「隣人に対する愛」と言うレッスンだとする。一つの単純化され統一された問題の取り上げ方として，まず黒板に「愛」と言う言葉を書き，それからクラスの生徒それぞれ（もしクラスが20名以上だったらその一部）に愛について質問なり意見を言ってもらう。面白い質問や意見が出るであろう。例えば，「愛って何ですか」とか，「神に対する愛と隣人に対する愛とどう違いますか」また「ガールフレンドに対する愛と隣人に対する愛との相違はどうですか」等。このようにして教師は生徒の関心を知り，レッスンの目的（クラスの生徒に真実の隣人愛を懐かせること）を達成するための最も適切な問題点を解明できるのである。このように「愛」と言う言葉にいつも焦点をきちんと合わせておくのである。

(2) 全体のレッスンの基礎を一つの物語，例えば良きサマリヤ人，帰宅した放蕩息子，種まき，タレント等のたとえ話に置くこともできる。教師は生徒が物語について質問をし易いようにすること，またその物語の中に教えられている教訓を生徒が自分から見出すようにさせるべきである。質問をして，生徒が教訓を彼らの生活に取り入れるようにさせる。例えば，良きサマリヤ人の話に関して次のような質問ができる。「みなさんの知り合いで怪我をしたり，傷つけられた人がいますか，そしてどんな状況でそうなったのですか」（求道者が初めて教会に来た時にも応用すべきである）「どちらの役を私たちは演じるでしょうか，レビ人でしょうか。それとも良きサマリヤ人でしょうか」「自賛する考えをいだかず，他の人を傷つけないでどう演じることができるでしょうか」等。生徒は時には良きサマリヤ人の現代版を書き下ろし，クラスで上演してもよいだろう。そうすればその話の教えるところを決して忘れることはないであろう。

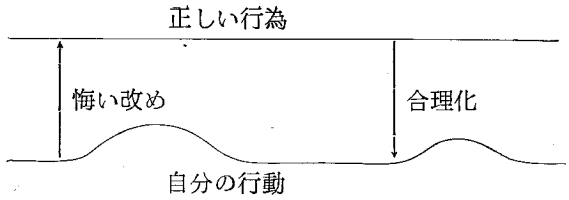
(3) 一つの聖句をレッスンの基礎にすることもできる。聖句のまとまった単純な表現によりレッスンをはっきり理解するであろう。

例えば，

「人の道は自分の目にことごとく潔しと目える……」（箴言　16：2）

悔い改めるかそれとも合理化（自己正当化）するかといった人が自分の悪い行いに対して取る二つの態度を討論するならば，この聖句は悔い改めと言う問題に対する生き生きとした手がかりを与えてくれる。

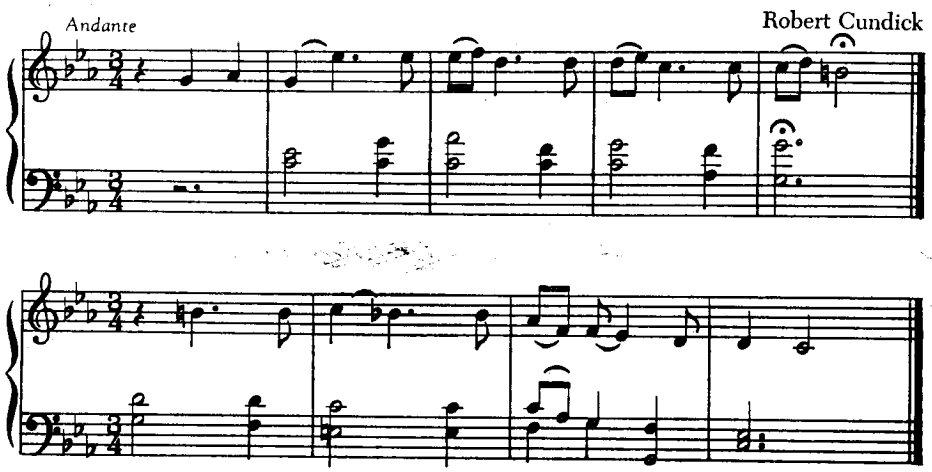
この関係を図示すると，



自己欺瞞と言うべき合理化のからくりをいくつか挙げて見よう。「だれでも そうします」「だれそれさんはそれよりもっとひどいことをします」「今回だけ」「私は信心家ぶりたくありません」「もし私が罪を犯せば，これまでよりもっと罪人に対して同情が持てるでしょう」と言った態度である。

単純であることは，芸術作品の場合でも教える場合でも美しいものである。

今月の前奏曲



2月の聖句

大人日曜学校

まず神の国と神の義とを求めなさい。そうすれば，これらのものは，すべて添えてあたえられるであろう。

（マタイ　6：33）

子供日曜学校

自分を愛するようにあなたの隣り人を愛せよ

（マタイ　22：39）

私は一人ぼっちじゃない

ドーラ D. フラック

「面会時間は終りました」病院のスピーカーからこの言葉が流れた。

グレタはベットの上に身をかがめ，八歳になる娘アンナの金髪に顔を埋めた。何とか涙をごまかし，アンナに笑顔を見せて帰りたかった。

「どんな様子かまた明日見に来るわね。いいこと」グレタはアンナの熱っぽい頬にキスをした。「今晩ずっとアンナの傍にいてあげたいんだけど，病院では許してくれないのよ」アンナはほほえんで見せた。「私は平気よママ」グレタは他の両親たちが子供用の病室から帰るのを見た。母親と父親たちは小さな手がからみついてくるのでぐずぐずと手間取っていた。絶望的なそして孤独な気持をかみしめ，グレタは戸口のところからアンナにキスを投げかけ，それからホールの方へ歩いて行った。アンナは本当に大丈夫かしら，とそのことで頭をいっぱいにしながら。

病院の駐車場で，グレタは自動車のドアーの鍵を開けた時に，車輪の陰で足をすべらせ思わずドアーにしがみついた。どうにも抑え切れないすすり泣きがもれグレタは両手で顔を覆った。「アンナはきっと大丈夫よ」と自分に云い聞かせて，悲しさと自分をあわれに思う気持の入り混った涙を流し張りつめた気持を和らげた。グレタは家で待っている6人の子供たちに平静な顔を見せられるように，こんないらいらした気分を早く取り除きたかった。

いよいよ車を動かし始めた時，グレタは声に出してつぶやいた。「ああ，ハンス。貴方にいて欲しかったわ。これから私一人でどうしていったらいいのかしら，どうやって私一人で父親と母親の役目をしていったらいいのかしら。ハンス。私も子供たちもみんな，貴方にいて欲しかったのよ」

グレタはふっと三カ月前のことに思いをはしらせた。あの時グレタはハンスのベットの傍にもう長いことじっと座っていた。ハンスの体は思わしくなかったが，知力ははっきりとしておりしかも鋭敏だった。

「グレタ，私がテープレコーダーを欲しがった時，なんてぜいたくなんだろうと思ったろうね。私が何もかも知っていながら，君がなんとかやりくりをしなければならないということを知っていながら頼んだからね」

「だってハンス，あなたがどうしてテープレコーダーを欲しがるのか何も云ってくれないんですもの」

「この病院のベットで寝ていると考え事をする時間が沢山あってね。私が決して回復しないことはみんな知っている。奇蹟はあり得ないだろう。君が一人っきりでまだ小さい7人の子供たちを育てていかなければならないのをわかっていながら，君を置いて行くのは本当につらいことだよ。私が死んでしまっても何とか君の力になれるようにといろいろ考えてきたんだよ。私たちはいつも家族をしっかりと結びつけている親密さと愛とを大切にしてきたね。福音は，もし私たちがずっと信仰深かったならもう一度一緒になれるということを教えて私たちを力付けてくれている。グレタ，どうか子供たちがいつも信仰深い生活を送るように導いておくれ」

「でもハンス，それは両親の務めよ。一人だけのものではないわ」グレタは反論した。

「ハンス，あなたは今までずっと子供たちを教育したり，しつけたりしてきたのよ。それなのにこれから私一人でなんて……」

「そこでテープレコーダーが必要になるんだよ。君のために残しておきたいんだ。体の調子が良い時に子供たちへのメッセージを吹き込んでおこう。そうすれば，君が私の力を必要とする時や，あるいは私が生きておればなあと思うような時にテープをかければいいんだよ。どうか忘れないでおくれグレタ。例えば私の姿を目のあたりにすることが出来なくとも，私はこのような方法でいつも君と一緒にいることを。決して忘れないで欲しい，グレタ」

家に着いて，グレタは自動車をガレージへ向けた。窓という窓は明るく輝いていた。母が留守の間に子供たちはそうすることによって安心感を味わっていたようだった。台所のドアーを開けグレタは中へ踏み込んだ。子供たちは何か静かなゲームをしているようだった。というのはグレタが期待していたような物音も騒がしさもなかった。その時グレタはハンスの声を耳にした。全く信じ難い思いで思わず胸をおさえた。子供たちはテープレコーダーをかけていたのだった。ハンスが死んで以来グレタにはとてもそうする勇気が湧かなかったあのテープレコーダーを。グレタは耳をすませた。ハンスのしっかりした，なだめるような声がグレタのドキドキする胸を鎮めていった。「例え私がお前たちと会えなくなるようなことがあったとしても，ようく覚えておおき。私はお前たち一人一人を本当に心の底から愛しているということを」

ハンスの声で気持を高められ，支えられてグレタは子供たちと顔を合わせることが出来ると思った。グレタは居間へ入って行った。入って行って驚いた。そこには何かしらここち良い雰囲気が満ち満ちており，どの子の顔にも静かな表情が表われていた。14歳になるピーターが顔を上げた。戸口の傍に立っている母親を見てドキッとしたようすで，テープレコーダーのスイッチを切った。「ママ，怒らないで。お願い。僕らはアンナのことをとても気にしていたんだよ。それにママはいなかったし。僕は何もこわさないようにとても気をつけていたんだよ。でも僕らはパパが必要だったんだ」

「いいのよ，ピーター。私たちみんなにパパが必要なのよ。今はなおさらよ」グレタはいつくしむかのようにテープレコーダーに手を触れた。「アンナは大丈夫よ。さあ，もうお休みの時間は過ぎましたよ。お祈りを忘れないようにね」

翌朝，病院で，グレタはホールを通り子供用病室へ向った。重いドアーを押した。

「お早よう，アンナ」グレタは元気よく云った。「よく眠れた？」

「眠れたわ，ママ」アンナはグレタにしっかりと抱きついた。

「本当？それならいいわ。ママはね，アンナがずっと一人でいるのでとても心配したのよ」

「あら，でも私は一人ぼっちじゃなかったわ」

「看護婦さんが一緒にいてくれたのね」グレタは尋ねた。

「ちがうは，ママ。いいことママ，ゆうべ他の子供たちのママやパパがみんな帰ってしまつた時私はその子供たちがとっても可愛いそうだったわ。みんな一人ぼっちだったんですもの。でも私のパパは一晩中ずっと私の傍にいてくれたのよ。パパは帰ったりなんかしなかったわ」

私はあなたに会う準備ができています

マリオン D. ハンクス

その青年は，どうしてそのような考えが浮んだか判りませんでしたが，とにかく，もし神様の創造された偉大な自然の中で一人になることができたら，天の父に祈ってみようと思いました。そうしたらきっと何か答えが得られるだろうと思ったのでした。それで，その青年は，早朝森の中に入り，天を見上げ，自分のしたことを話したのです。彼の父親は宗教を信じていませんでしたし，母親も強いて勧めはしませんでした。ですから，家族はみんな，正式な礼拝とか神についてほとんど知りませんでした。けれども，答えを得るために祈ろうという考えが浮び，そして祈ってみました。

その青年の問題は決してばかげたものでなく，まじめな問題でした。彼は学校を中退して，自分のなりたいと思っていた人間とは違う友だちの中に入りました。仕事の将来性もなく，生活に疑問をもち，自分の将来について日毎に心配になってきました。何か助けを得たいと本当に思っていました。でも，人生をどう進んだら良いか判りませんでした。このようにして，祈ろうという考えに到達したのです。そして彼の住んでいる西部の小さな町から近くの森へ出かけて行ったのでした。

彼は森に立って，天を見上げ，主に向って話しました。それはとても簡単でしたが，私は，ベトナムの森林地帯の上空を飛んでいる飛行機の中でその話を聞いた時，とても感動しました。

彼は，「私は天を見上げ，主にお話しました。『神よ，もしあなたが私にお会い下さるのでしたら，私はあなたにお会いしたいです』」とおだやかに話しました。

驚くような反応も応答もかえってはきませんでした。何も見えませんでしたし，何も聞えませんでした。風もない静かな朝の息吹きと自分の胸の鼓動だけを感じました。しかし，森を出る時に，祈りは聞かれたことを知り，将来その答えが得られるだろうという確信がありました。

その朝の帰り道、バスに乗って，運転手の後の席に座った時，その最初の答えを得ました。その運転手は彼に「ねえ君は何か探しているようだが，おじさんが助けてあげられると思うよ」と言いました。そして，運転手の話から，彼はイエス・キリストと回復されたキリストの教会を受け入れるようになり，彼の人生は全く変りました。

16才の時にこの伍長さんは，神様が自分のために備えをして下さっていることに気付き，その瞬間から，人生は大きな意味を持つようになって，彼は積極的になり，仲間と一緒に謙虚な威厳を持って歩み，働く時に心からの親切さと強さがにじみ出てくるようになりました。

くつをはきなさい

ジェフ ホーランド

ある友人が学校のサッカー部に入ってセンターハーフをしていました。しかし余り華々しくなかったそのクラブ活動の話をします。彼はサッカー部に入ることは入ったのですが，実のところシーズン中ずっと補欠でした。そして，シーズンが終るとやめてしまいました。最後の試合の時，サッカーシューズを脱いで毛布にくるまって，試合を眺めてベンチに座っていました。

ところが，

「おい，試合に出ろ，攻撃につけ」

彼はびっくりしてしまいました。どうしよう。瞬間，「靴をはくまで，ちょっと待って下さい」とコーチに言おうかと思いました。次に，その命令が聞えなかった振りをするか居眠りをしている振りをしていようかと思いました。けれども彼は男らしく，トレーニングシャツとズボンを脱ぎすて，グランドに走りました。彼の真新しいストッキングが人目につきました。信じられないような顔つきをした選手をしり目に，攻撃に加わりました。けれども，初めて試合に出た興奮で，すくなからずあがってしまって，インサイド・ライトからバックパスを受けた時に，どうプレイしたら良いかを忘れてしまいました。味方のフォワードが敵の右手に動いた時に，彼はすばやく左に行き，敵の攻撃を真向から防禦し，敵のハーフバックとバックスを混乱させ，うまく敵の攻撃をストップさせました。

この話はいくぶんうまく行きすぎのようですが，友人は私に大切な教訓を残してくれました。「だれも，私が得点をあげたり，上手なプレーをすることなど期待していませんでしたが，違う方向に走っていったことは解ってくれたとしても，靴をはかないで，センターハーフは許されませんでした。」

教義と聖約の一節に，オリヴァ・カウドリは，翻訳の賜をさずかることができるという啓示があります。（教義と聖約　6：25）

しかし，もっとはるかに重大な試合に，靴をはいていなかった選手がいました。彼は前のように準備をしていませんでした。意見と言い訳を口に出して言うことができませんでした。彼は「準備ができるまで待ってください」と叫びましたが，永遠の業は待ってくれないことを知りました。主はオリヴァにこうお答えになりました，「われ汝よりこの特権を取り去りしは，汝が嘗て翻訳し始めし時に始めたる如くに翻訳をつずけざりしによる…汝怖れしにより時去りて今は必要ならず」（教義と聖約　9：5，11）生涯のチャンスは，機会がある時につかまえなかったので，どこかへ行ってしまったのでした。

教会の若いあなたがたには，偉大な進歩が前途に横たわっています。永遠に続く平和が喜びがあります。誠実でありなさい。備えをなしなさい。戦いの中にあって，信仰を持ち続け，心から奉仕しなさい。聞く心のあるすべての人々に，天使は，昔ペテロに言った「目をさまし……くつをはきなさい……ついてきなさい」(使徒 12：7,8)と話しかけています。

これにまさるトラの巻はない

ドウェイン J. サイクス

その特別な化学のクラスは大学の化学の授業としてとにかく考えられないくらい難しいものでした。複雑な公式，反応，たくさんの印刷物や数々の図表……難問ばかりでした。

その学期も終りに近づいた頃，四人の学生が自分たちのクラスのことを思いだして憂うつそうに話し合っていた。二人は帰還宣教師でそのうち一人はとても背が高くもう一人はそんなに高くありませんでした。他の二人は末日聖徒ではなく，二人ともほっそりとして一人は赤い髪の毛をしていました。

「あのね，この試験に合格するにはうまくつくったトラの巻を使う以外によい方法がないような気がするよ」と落胆して赤毛の学生が言いました。

「そりゃ，全部の範囲を勉強するのは不可能だよ，だけど君も知っているとおり，生まれて以来，ぼくはごまかすことが良いと思ったことはなかった」と背の高いモルモンは打明けました。そして「ぼくらもそうしょうよ」と言いました。

四人のうち二人は技術者でしたので，試験に必要な全ての情報を書き入れるトラの巻を考案することはお手のものでした。空のフィルム巻を対にして二本の平らな木のへラを使い，その空のフィルム巻の間に巾の狭い加算機のテープを巻いて作りました。ゴムバンドをその木のへらに結びつけるとテープは前にも後にも容易に巻くことができるようになりました。二，三回練習すると，その巻物のような装置は手のひらに簡単に隠すことができ，指をちょっと動かすだけで引き出すことができるようになりました。それは本当に完全な装置であり彼らはそれを操作するのが実に上手になりました。

ところが，その装置の中に正しい答えを書かなければならないという問題がありました。

一緒に勉強しながら，その四人の学生は彼らのクラスの四人のノートを全て書きなおして一つの良いノートに集め，教課書で二回チェックし，問題や反応に対する答えを注意深く解きました。そこで彼らはこのノートを簡潔にまとめて間違わないように鉛筆でテープに書き込み，最後にインクで鉛筆の上を一つづつなぞり三本のテープを作りました。

彼らはトラの巻で練習し，答えについて，またどこに答えがあるか互に問題を出したりして練習しました。試験の頃には彼らは全ての事をすっかり憶えてしまっていました。

四人が試験を受けるために一緒に教室に入った時，背の高いモルモンの学生は教室の前にいる教授のところまで歩いていって，ポケットからそのトラの巻を取り出し，机の上にポンと置いて，「先生，こんなに良く出来たトラの巻を見たことがありますか」といいながら指でさし示しました。

「いや，まだ見たことはないね，実にうまく出来ている」とそのトラの巻をいじりながら，驚いた教授は返答しました。

その学生は直ちにくるりと後ろ向きになり試験をうけるために自分の座席のところに戻りました。

ちょっとためらっただけで，小さいほうの帰還宣教師が真すぐに歩いていって教授の机の上に「先生，この通り実に素晴らしいトラの巻です」といいながらそれを置き，彼もまた自分の座席に座りました。

教室の後の方で，他の二人の学生は立ち上がって驚きました。彼らが互いにいぶかしげに眺めていると，赤毛の青年が前の机の方に歩いていって自分のものを差し出しました。

「実に工学の傑作だね」

「先生はもう一度同じ事をいうことが出来ますよ」と友だちの後につづいてきたやせっぽちの学生がつけ加えました。

四人とも試験を受け，四人とも大成功で試験に合格し，続いて四人とも学位をとって卒業しました。彼らは今までにもまして仲の良い友達になり，彼らの内の三人は四人目の人すなわち背の高い帰還宣教師の示した素晴らしい模範に何度も感謝を表わしました。二人のモルモンではない学生は教会について質問し始め他の二人と一緒に末日聖徒の集会のいろいろなクラスのいくつかに出席し始めました。間もなく二人は教会の会員となり，一人はすぐに伝道をし今はソルト・レーク・シティー・ワード部のスカウトマスターであります。小さい方の帰還宣教師はワード部で活発な教会の働き手でよい指導者であり，背の高い方の彼の同僚は現在ステーキ部長であります。

報告と公式の指示

ベル S. スパッフォード会長

（1968年10月２日，扶助協会年次総大会の役員会で発表されたもの）

扶助協会の現状について簡潔な報告をすることは，中央管理会から数種の公式な指示と勧告がなされる事と合せて，年次総大会で開かれる役員会の恒例のこととなっております。これまで，ごく最近の年次報告から数字が，前年のと比較されてまいりましたが，それは成長と実績についての正確な情報を与えてくれています。この報告をするにあたっては，1967年１月から８月までの８ケ月間にわたる報告からの数字を用いなければなりません。なぜなら，それが現時点では私たちに可能なただ一つの全教会の数字であるからです。この８ケ月間の記録それ自体を前年の12カ月間の記録と比較することはできませんので比較した数字は用いないことにします。事業が成長，拡大されていますので，それを処理するのにはある変革が必要となってきています。すなわち，相互調整委員会（コーリレーション・コミッティー）の規定や勧告と調和がたもたれるように事業を統一化するため，確固たる手段が必要となり，教会で承認する資料，特にある種の組織や会の必要に応えるレッスンの資料を準備する必要があります。また多くの海外の組織に役立つよう扶助協会の資料を広範囲にわたって翻訳することも必要となってきています。

業務の統一化

業務を統一化するための効果的な方法は，今年１月に発行された新しい「扶助協会手引」を利用することであります。改訂された記録簿や訪問教師報告書は，相互調整委員会が承認した資料の使用に関する現在の規定と同様，業務を更に統一化してくれています。簡単なレッスンを必要としているグループのために準備された４巻の特別なレッスンは，夏季期間中に大学構内扶助協会で使用されるレッスンと同様に教課計画に関してより調和のとれたものとなっています。扶助協会では，承認したプログラムと，自分たちが選んだレッスンや他のプログラムと取り替えて使用しないように指示しております。扶助協会のレッスンや他の資料についての翻訳に関しては，現在，教会の翻訳事業部を通じて16カ国語に訳されており，さらに他国語が追加される見通しがあることをお知らせしたらとても興味をひかれることでしょう。

大学構内扶助協会会員数の年次報告

1967年８月31日の会員数は，同年１月１日の会員数よりも僅かに減少を示しています。これは私たちが大学内の扶助協会におおよそ一万人もの学生の姉妹が登録されていたことを気ずかなかったことから起ったのです。これらの姉妹は，晩春あるいは初夏に大学を休んだ後，秋に学校へ戻る迄，扶助協会の会員数に記録されないでいたのです。そこで私たちは次のように考えています。つまり大学構内扶助協会の５月の数字が８月31日の数字よりも，学生を含めた数字となっているなら，正常な12カ月間の会員数は一万人以上も増加していたであろうと思います。

新しい保育の手引

幼児のための特別著作委員会のお陰で，新しい扶助協会保育の手引ができましたのでよろこんでお奨めいたします。それはとても興味あるもので若干の全般的な指示を含んでいて，それに，レッスン，物語，歌や指遊び，また楽しく意義のある活動がおりこまれています。その活動は就学前の小さな子供たちに教えるために注意深く選択され，推せんにあたいするものであります。この手引書はステーキ部やワード部，伝道部や支部で有効に，これからの数年間使用されることになるでしょう。しかし，まだ外国語には訳されておりません。

レーマン人の組織を強化すること

レーマン人の姉妹たちが必要とするものがみたされるように，その組織を強くするため，レーマン人の扶助協会があるステーキ部や伝道部の姉妹たちは全力をつくされるようお願いします。このレーマン人の姉妹たちが教会や自分たちの住む社会環境の中で気持良く生活できるように助けてあげて下さい。子供たちを迎えられるような望ましい家庭作りを助けてあげて下さい。私たちは彼ら自身の文化の美を失わせようとするのではなくて，むしろ扶助協会を通じてすべての女性が享受できるあらゆる利益を与えようとしているのです。レーマン人の姉妹たちが，1968～69年にわたり使用する新しい特別なレッスンは準備されていません。これらの姉妹たちは必要に応じ，特別レッスンに含まれている１巻から４巻のレッ

スンを正式に繰り返し用いることになるでしょう。彼らはまた今年の教育計画であるホームメーキング・レッスン，訪問教師用メッセージ，社会のレッスンを用いることになるでしょう。1969〜70年にかけてレーマン人の姉妹たちが使用するための新しいレッスンが準備される見込みです。

教育

婦人の根本的な要求をみたすための総体的なそして均衡のとれた教育を与える制度として，扶助協会は類のないものであります。おおよそ2万5千人の姉妹たちがクラスリーダーとして奉仕しており，彼らはクラスに出る前に良く準備し，クラスに出席する姉妹を有意義なレッスンに参加させようと努力しています。教育の資料は，1968〜69年の教課課程と一緒に入手できます。これらのことは，7月に発行された中央管理会報，扶助協会誌，1968年8月号に掲載のフィールド・デパートメントに対する注意事項などで皆様にすでにお知らせしてあります。この時間をかりて大神権者用レッスンとして，更に扶助協会の社会とも関連して用いられた本の著者である，故J・ルーベン・クラーク・ジュニアを通じて入手できます。もし，1枚から5枚購入するのであれば値段は1枚あたり郵送料共35セントですし，6枚以上購入になると1枚あたり郵送料とも25セントです。

ホーム・メーキング

次のシーズンにホームメーキング集会で使用するための「レッスン」の重要性について皆様に注目していただきたいと思います。これらのレッスンは，家庭環境や家族関係にあっての美や風雅を作り出すための原則とこころみについてふれてあり，それはまた家庭で霊性を発達させるのに役立つことでしょう。これらは無視されてはなりません。しかし他のホームメーキング活動に属する時間までおかすようであってもいけません。

赤十字による家庭保育のクラス

中央管理会は扶助協会会員が家庭保育についてのクラスをぜひ持つようにすすめることが急務であると感じています。私たちは非常に感謝しているところですが，アメリカ赤十字社の寛大で心からなる協力により，アリゾナ州のフェニックスやメサ地区で保育のクラスが大きな成功をおさめております。そして現在，南アリゾナ，プロボ，オグデン，シアトル地区でもこころみられています。またポートランド地区へもクラスを拡げるよう計画しています。他の地区でも中央管理会が赤十字社の協力を得て準備ができましたら実施されるでしょう。私たちはこのプログラムによって多くの扶助協会員の家庭が恩恵をうけるであろうと期待しています。皆様の地区から家庭保育のコースを設けたいと云う知らせをうけるとすれば，中央管理会としては喜ばしいかぎりです。

慈善奉仕

1967年1月から8月にかけての8カ月間に，2万4千百日（1日8時間）も保育の他に，家庭内での病気に対して看護がなされています。これからの4カ月間にこれと同じ割合で奉仕が続けられるとすれば，1年間に5千5百日（1日8時間以上）も奉仕がふえたことになります。1968年4月発行の扶助協会誌掲載の報告に注意するなら，この他に数多くの慈善奉仕がなされていることを知って皆様は励まされることでしょう。そうして，扶助協会が悩んでいる人々に本当に責任を果していると云う証拠を得ることが出来るのであります。

福祉計画参加時間の記録

扶助協会は，教会の神権福祉委員会によって運営されている教会の福祉計画をこれからも支持いたします。新しい規定には，女性が福祉計画に貢献した時間を記録するよう言われています。今後は扶助協会会員が貢献した時間数のみ記録して下さい。

家庭訪問教育

家庭訪問教育計画は規模の上で拡大し，質の上でも改善され，おおよそ，13万2千人の訪問教師によって5百万もの家庭訪問がなされています。この計画の重要性は長いこと証明されてまいりました。

私たちは姉妹たちの奉仕と扶助協会会長たちが誠実にその指導に努められたことを心から称讃いたします。

音楽

音楽のプログラムは，それが文化的な面や伝道の面で貢献していると同じように，美的な豊かさや喜び，また才能を啓発する機会を扶助協会にもたらしてくれています。もし私たちが，シオンの讃美歌を皆で一緒に歌わないとしたら，またシンギング・マザーズのコーラスによる壮重な音楽をきけないとしたら，また天与の才ある独奏者や偉大な伴奏者の音楽がきけないとしたら，そして美しい敬けんな前奏や後奏がきけないとしたら，この大会は霊的になんと貧しいものとなっていることでしょう。

私たちはシンギング・マザーズのコーラスが増え，しかも質的にも素晴らしくなっていることに心を打たれるのであります。これらのコーラスは世間的にも認められる存在となり，重要な行事の折に歌って欲しいと云う招待がふえてきています。例をとりますとニューヨーク，ニュージャージ地区で，昨年，「クリスマスの声」と題して，NBCから全国向けに30分間エレン．N．バーンズ姉妹の指揮で放送されました。また最近では南部地方に所在する8つのステーキ部の扶助協会で編成した375人のコーラスが，モンテ・アンドレッグ姉妹の指揮によりヘミス博覧会で演奏いたしました。他のコーラスも大事な催しで歌っております。皆様方のシンギング・マザーズコーラスが自分のステーキ部外で演奏するような場合は，中央管理会から指示と承認をうけるようにしてください。

ソングコンテスト

私は次の事を発表できるのを嬉しく思います。それは，音楽を更に振興させるために，才能ある音楽家で，しかも以前中央管理会のメンバーであった，クレオン．エクリズ姉妹の好意により，中央管理会では，1年に1度，末日聖徒の婦人

のために，作詩，作曲のコンテストを催すことにしました。またそれは「扶助協会ソングコンテスト」と呼ばれます。このコンテストの目的は教会の女性の間で音楽の全般的な分野にわたって，芸術の香り高い創造性が作り出されるのを勇気づけるためであります。今年のコンテスト（1968〜69）は，この発表で幕が開かれ，1969年3月で締切られます。

中央管理会としては，この発表に続いて，コンテストが開催されるのをよろこんでおります。コンテストの規定については1968年10月号の扶助協会誌に発表いたします。

扶助協会誌

会誌の普及計画で，ステーキ部，ワード部の会長会（扶助協会）と雑誌係が懸命に働かれていることを知って心から感謝しております。現在の普及状況は，英語，スペイン語版を合せて，27万3千部となっています。私たちの仕事のすべての面で会誌がいかに重要であるかは，私たち皆がよく知っているところであります。

ガーメントの供給

私たちはまた，ガーメントの供給プログラムで，ステーキ部扶助協会長が進んで素晴らしい努力をされていることに心から感謝いたします。皆様方はこの偉大な任務の精神を良くわきまえて，大管長会が扶助協会にこの仕事を任命されることで要望された目的を実現しょうと，計画を指導しておられます。これは私個人の意見でありますが，扶助協会が大管長会からこれ以上に偉大でよりはるかに重要な特別な任務を今までにうけたことはないと思いますし，また扶助協会々長がこれ程熱心に，兄弟たちがしょくぼうしておられるように立派に任務を果たしたいと願ったことはないのではないかと思います。この聖なる衣類の仕事を続けるにあたって主がひきつづき私たちを祝福して下さるようお祈りいたします。

基金の調達

ワード部やステーキ部の扶助協会々長が，基金の調達のため賢明な指示を与えておられることに対し，また支出をするにあたっても，智恵を用いておられ，会計の正確を期しておられることに対して私たちは称讃の言葉を捧げます。皆様が役員の方たちと一緒に，「扶助協会手引」の41〜47ページにわたる10章「資金と財産」の項を読み返していただくよう提案いたします。特に42ページの「商業販売」の項に注意して下さい。ホームメーキング集会で姉妹たちは，実演者がその会社から材料や道具を購入できるのですが——実演する人の利益をすすめがちになることに関して注意を払ってください。

姉妹の皆さん，扶助協会の役職につくことは責任と信頼を伴うきわめて名誉あることです。扶助協会の指導は主の祝福を必要としています。この機会に扶助協会の指導者を任命する方法に変更があることをお知らせします。それについては「指導総合手引」1968年No. 20，31ページに次のように示されてあります。

ステーキ部およびワード部補助組織の職への按手任命

ステーキ部補助組織役員および管理役員，ワード部補助組織役員，および教師は，召された職に按手任命される。ホームティチングは神権者本来の責任であり，扶助協会の会員であることは，慈善奉仕を行うことなので，按手任命の必要はない。

ステーキ部補助組織の管理会長および会長はステーキ部長会により推薦を受け，ステーキ部長会と高等評議員会の承認を受ける。ステーキ部大会で支持の挙手を受けた後，ステーキ部長によりまたはステーキ部長の指示のもとに按手任命される。

ステーキ部補助組織の他の役員および管理役員は，担当高等評議員と相談の上補助組織の長が推薦する。ステーキ部長会と高等評議員会の承認を受けた後，彼らは，ステーキ部大会か，その補助組織の指導者会で支持を受け，ステーキ部長によりまたはステーキ部長の指示のもとに按手任命される。

ワード部補助組織の管理会長と会長は，監督会により選ばれ，聖餐式で支持を受け，監督によりまたは監督の指示のもとに按手任命される。

ワード部補助組織の他の役員および教師は，補助組織の長により推薦され，監督会により承認を受ける。彼らは，聖餐式で支持を受け，監督によりまたは監督の指示のもとに按手任命される。

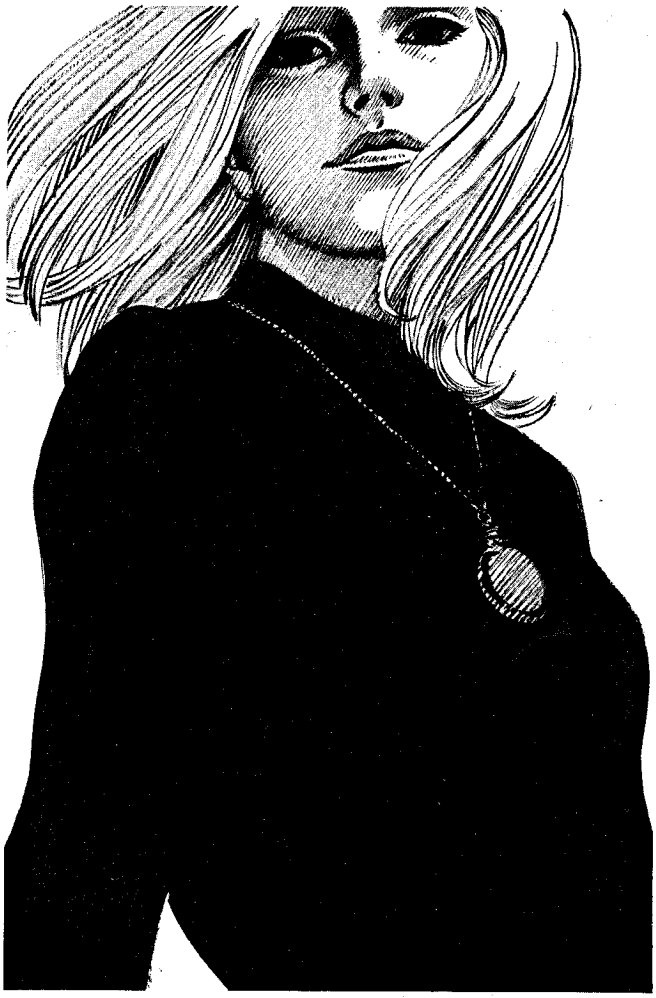
補助組織の指導者は，ステーキ部長会，高等評議員会，監督会が候補者を面接し，召しを公表するまで，新しい役員と連絡をとってはならない。

この規定は，新しい「扶助協会手引」26ページで示してある扶助協会の役員，クラスリーダー訪問教師を任命することについての規定と関連しています。

訪問教師については，神権の権能によって，この特別な仕事に召されなければなりません。そうして彼女たちは扶助協会の使者として出て行くのであります。このような状況のものでは，按手任命される必要についてふれていません。私たちはこのことはホーム・ティチャーが按手任命されなくともよいと云う規定と一致していると解釈しています。

姉妹の皆さん，あなた方と共に働く女性たちは，善をなすことに熱心であり知恵をもって生活し，主の御意に一致しょうと努めている貴重な女性たちであります。これらの選ばれた女性たちが，扶助協会会員であることに喜びをもつように，また彼女たちが扶助協会を通じて，必要なものや希望のものがもたらされるように，扶助協会の仕事を指導していくことが皆様のつとめであります。

主の選ばれた祝福が皆様の上にありますようお祈りいたします。



独身時代のチャレンジ

モーリンD. キーラー

福音のわくの中で豊かに，また幸福に暮らしていくことは，独身の末日聖徒の女性に一つのチャレンジを与えることになります。快活さ，創造性，それに将来に対する見通しをもってこのチャレンジに直面すれば，心に永続する満足感と幸福感をもたらすことができます。年齢を問わず，末日聖徒の女性は永遠の伴侶を待ちわびる数ケ月，あるいは数年の月日を実り豊かな日々に，準備の日々にふり向けることができます。すなわち人生を永遠にわたる見通しのもとで考えることによって，また自分の資質を伸ばすために価値ある数年間を費すことによって，あるいはまた，これは最も重要なことでしようが，犠牲をはらうこと，愛すること，また奉仕することは何であるかを具体的に学び知っていくことによって。もし彼女が自分から進んでこのようにするのであれば，独身時代とは賢明に用いられるべき恵みの日々であるということを知るでしょう。このようにして，彼女の生活はいわば「創造的に待つ」ことによって豊かなものとなります。決していたずらに時を数えることによって日々の生活を空虚なものにはしないのです。

結婚に関する事柄は末日聖徒の教えの内ではよく行きわたり，また容易に理解されることです。福音は教会の会員に対して，また広く世間一般に対して，最も重要な教えの一つとして家族関係の永遠にわたる恩恵を非常に強調しております。この素晴らしい教えがあまりにもたびたび強調されるので，多くの末日聖徒の少女たちは結婚こそ自分たちの価値を測る唯一の尺度であるという感じを持つにいたります。その結果，年配の独身婦人のある人たちは，聖餐会での話などで，いつもこの教えを思い起こさせ，自分はまだ大切な目的を達成していないんだという気持を思い起こさせる事柄に対して非常に神経質になります。たぶん，年配の独身の男性，女性にとって共通するさけることのできない最大の圧迫の一つは，友人や親戚の善意ではあるが配慮に欠ける忠告です。悪いことに，これらの人たちは，独身者は自分の立場を充分に理解し，機会があれば喜んでその立場を変えたいと思っていることを認識していないように思われるのです。

しかし，これらの圧迫や，独身者は他の人たちにおくれをとっているんだと時折思い出させる事柄等にもかかわらず，末日聖徒の独身の女性たちは人生に喜びをもち，また積極的に応えるために自分たちの能力を伸ばしてきているのです。こうすることによって，独身時代を教会，社会，隣人に対する意義深い貢献の日々に変えているのです。このことは，自己を啓発し進歩することにより，また神への確固とした信仰により，また結婚は永遠に続く人生のいわば一里塚であるから，いつかは到達できると考えることによりなされるのです。

独身でいることは完全な幸福を得るのに大きな障害になっている，という考えを女性が抱くのは私たちの社会では当然のことです。著名な精神病医が大学生の年頃の女性について書いております。つまり「女性の結婚年齢の平均は23歳位で，この年齢を過ぎると結婚についての心配が明らかに不断のことになってくるし……。今日ではまだ独身でいる24歳の女性は自分はもはやオールドミスであると考え勝ちになってきている」

このようなわけで，もし，女性が未婚のままで30歳あるいは40歳になったとしたら，自分は魅力的でないんだとか，好ましからぬ人物なんだと考えがちになることでしょう。この思いが彼女自身についての，あるいは人生全般にわたって根強い失意にまでなっていくかもしれません。当事者にとっては，この失意に完全に屈服してし

まうことが神を否認することを意味するということを認識し難いのです。つまり失意への屈服は，祈りに応え，日々の生活を助けて下さる神を否認することに結びつくのです。もし，天父でさえも彼女を助けることができないとかあるいは助けて下さろうとしないと考えることがあるとすれば，その時には信仰を疑惑で置き換えたことになります。なぜなら，両者は同時に存在し得ないからです。疑いが時折頭をかすめるのは当然なことでしょう。でも長く続く失意は信仰を弱めます。このような失意から救ってくれるものは，神は正しい祈りには必ず応えて下さるというぐらつくことのない信念です。神は，御自身が最も適当と思われる時に応えて下さいます。見過されることは決してありません。このような信仰には容易に到達出来るものではありません。しかし他のどんな技術でもそうであるようにふだんの練習と応用によって培われていくものです。主の言葉は告げています。

「求めよ，そうすれば与えられるであろう。捜せそうすれば見い出すであろう。門をたたけ，そうすれば，あけてもらえるであろう。すべて求める者は得，捜す者は見いだし，門をたたく者はあけてもらえるからである。あなたがたの内で自分の子がパンを求めるのに，石を与える者があろうか。このように，あなたがたは，悪い者であっても，自分の子供には，良い贈り物をすることを知っているとすれば，天にいますあなたがたの父はなおさら，求めてくる者に良いものを下さらないことがあろうか。」（マタイ　7：7～11）

主は御自身でよしとされる時と方法で，正しく，また神聖であると認められる結婚に関する希望をかなえて下さいます。もしこの世でなければ次の世で。ですから信仰には，物事を長期にわたって見ること，つまり人生の永遠性に基く物の見方を伴わなければならないのです。このような考え方は当然次のことを意味しています。すなわち最良の永遠の伴侶にめぐり会えるのが38歳であろうが，48歳であろうが，58歳であろうが，あるいはまた何歳であろうとも，そのことは決して失敗を示すことにはならないということです。むしろ，それは人生が永遠であるという原則の表明にすぎないのです。「天が下のすべてのことには季節があり，すべてのわざには時がある」（伝道　3：1）人生の真の価値は，その女性が何歳で結婚したとか，あるいは全然結婚しないとかではかられるのではなくて，その人が隣人をいかに祝福したかによってはかられるべきです。

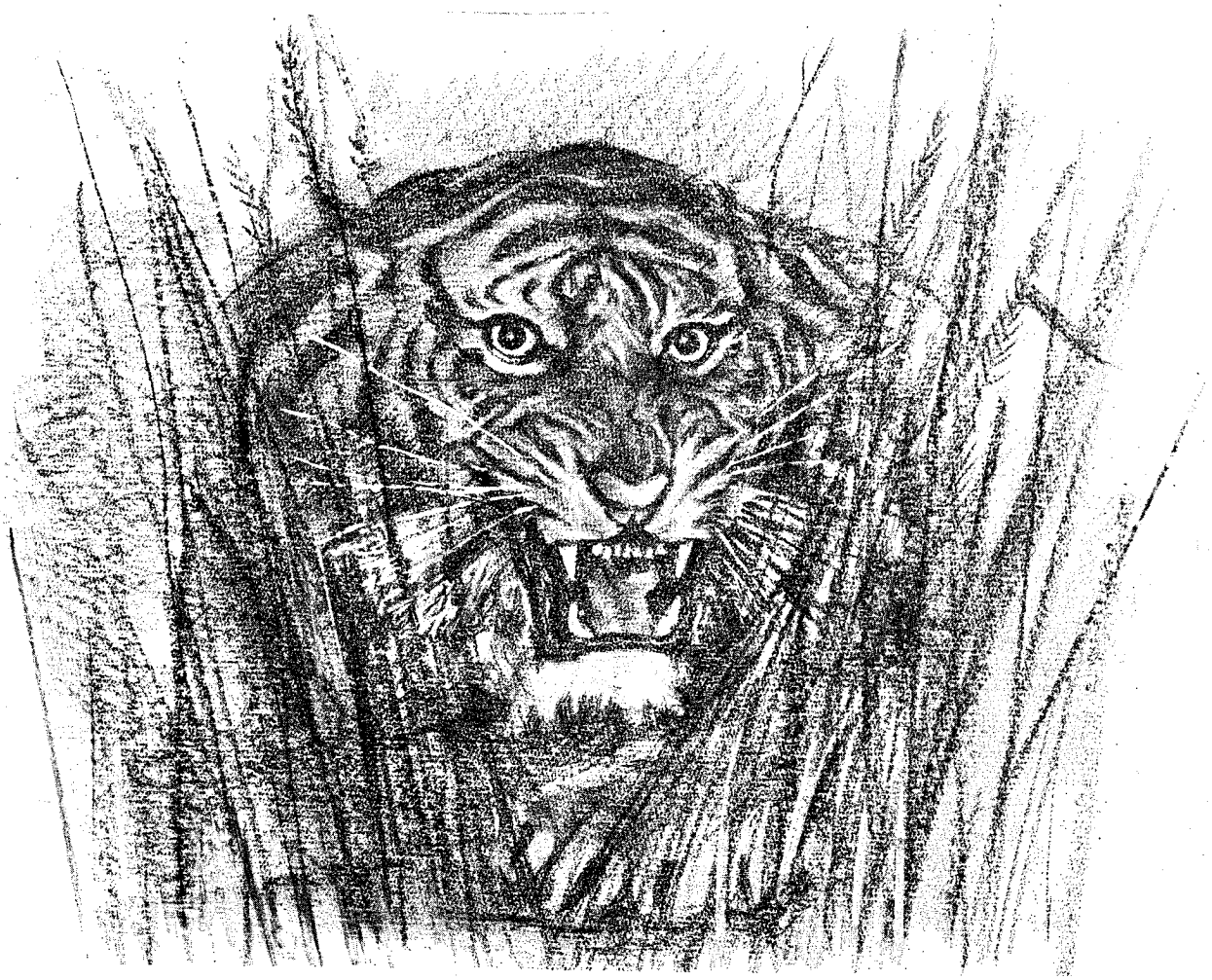
ですから，真に問題になるのは独身であるということではなくて，独身時代を豊かにする方法を見つけ出すことであり，また豊かにするために努力することなのです。ジョン・ミルトンは彼の著名な詩「失明について」の中で世に告げています。「彼らは立ち上がって待ち望んでいる人にのみ仕える」普通に使われる表現「座って待つ」と何と異っていることでしょうか。「立ち上がっている」という表現は次のことを暗示しています。つまりチャレンジに応えるために，また積極的な，快活な，そして思いやりのある生活を求めて立ち上ることを。決して生気のない，消極的な生活を暗示しているのではありません。幸福にそして祝福された生活をしている独身の女性は少くとも以下に述べる三通りの方法でチャレンジに直面しています。(1)独身時代を才能や資質を伸ばす時にする。(2)隣人との間に暖かく，健全な人間関係を築きあげる。(3)結婚によらなくとも愛と奉仕を用いる方法を見つけ出す。

「創造的に待つ」女性たちは仕事，教育，あるいはどんな活動であっても教会に熱心に参加する人こそ最大の祝福を受けるということを良く理解しています。この人たちは，大部分の独身女性が楽しんでいる好条件を賢明に使うことを知っています。例えば，ゆとりのある時間，個人的な自由，身軽さそれに充分な経済力。このことは，職業婦人，教会の会員，そして将来の主婦としてのこの人たちの価値を高めます。この人たちは自分にとって充分にやりがいがあり，満足のいくような仕事をさがすのであって，決して時間つぶしのための仕事をさがすのではありません。彼女たちは一時的にあちこちするのではなくて，しっかりと根をおろすことのできるような，調和のとれた，しかも魅力的な環境にあるのです。この人たちは旅行，新しい本を読むこと，友情を育てる，あるいは何か新しい経験をつむことによって生活を充実させているのです。このことは知性の領域を押し広げ，人間についての知識を増します。いわば彼女たちは，結婚それ自体が空虚な生活を満してくれるのではなく，むしろ逆に満ち足りた生活こそ結婚を豊かなものにするという前提のもとで生活をしているのです。

結婚している人たちともまた未婚の人たちとも親密な友人関係を築きあげた女性は，自分が望まない限りどうして孤独であり得るでしょうか。独身時代は人々に対して防御用の壁を作り上げてしまう時代にもなるでしょうし，また逆にたくさんの新しい友人を見つけ，同時に旧交をより固いものにする時代にもなり得るでしょう。友情を築きあげようと努力する女性は幸福です。他の人と気軽に交流することは難しいと考えている女性にとって，独身時代は慎重に専門的な助力を求めることによってこの問題を解決するとてもよい時期です。友人を得るということは現在と将来にとって非常に良いことです。ギブアンドテエイクの実社会の生活で得たこと，すなわち譲歩すること，熟考すること，犠牲，（精神的なことに対する意味での）肉体的な関心等は後の結婚生活に大いに役に立つことです。現在のためには，良い友人は，すぐれた本や音楽と同じように支えになり励ましになり生活を豊かにしてくれます。

たぶん独身の女性にとって何よりも大切なことは愛と奉仕への具体的な方法を見つけ出すことでしょう。これらの人たちは教会のいろいろな責任を受けることができます。奉仕を最も要求される専任の責任を受けることもあります。もしそうでない場合は，病院，市民団体，あるいは特殊教育センターでパートタイマーとして，または奉仕員として働くこともできます。独身でいることが，他の人たちと愛を分ち合うことを妨げているのではありません。利己心を忘れて献身することを学ぶ機会は，家族であっても，友人であっても，同室の人であっても，また隣人であっても殆んど同じです。そして結婚についてはこれに優るまたはもっと大切な特質は殆んどないのです。愛と奉仕の経験が深まるにつれて，その人の生活は今までよりも更に福音に従ったものになります。このようにして，前述した三つの方法の内の三番目により，永遠に続く結婚生活の準備をしていることになります。

「創造的に待つ」ことの基本的な考え方は次のように要約されます。すなわち旅は本来それ自体が目的であるように，人生も正に同じ考え方で営まれるべきであります。実り豊かな生活をしている独身の女性は，自分の理想像になれるように座して待つことはしないのです。この人たちにとっては実現すべきことは焦燥の内に待ち望む将来にあるのではなくて，愛と献身の内にこそあり，また現在に生きることの内にこそあるのです。



もし人が虎に出会つたら……

父親が10才の息子にあてた手紙

ジョン・フアー・ラーソン

愛する息子へ

ゆうべ一緒にテレビを見ていた時，お前は私に質問したがその時は何も答えなかったね。今私の乗っている飛行機が着くまで，まだ2，3時間あるから，その間にきのうの質問に自信をもって答えることにしょう。きのうのあのジャングル番組の中に出てきた虎が，いったいどのくらい悪賢こく，どのくらい強い力をもっているのかなかなかわかりにくかったのを覚えているかい。その虎が怒った様子でうなり声をあげて急に飛びかかってきたとき，お前は私の方に向き直って真剣にこうたずねたね。「ねえ，お父さん。もし人が虎に出会ったらどうしたらいいの？」と。そうだな，もし人が虎に出会ったら，その人は覚悟を決めなければならないだろうね。そうしなければかみ殺されてしまうからね。もしお前や私が人間にも他の動物たちにも恐れられているあのむごい油断のならない虎のいるところに住んでいるとすれば，私はお前が夜出歩るいたり背の高い草むらや茂みに近かずかないように注意するだろう。虎に出会っても，ライフル銃をかまえておりに入っていれば安全だし，象の背中の上にのっていれば虎も飛びかかっては来ないだろう。しかしどんな場合でも決して油断はできない。あの鋭い爪でひっかかれたら象のように厚い皮でもたちまち傷ができてしまうからね。だからもし人が虎に出会ったら，まず自分がどうしようとしているかを知り度胸をすえなくてはならない。もっとも，お前も私も本物の虎に出くわすことなどはまずないと思うがね。ところで，ここにインドのジャングルにいるのと同じぐらい悪賢しい恐ろしい虎がいるんだが，それをここで「目に見えない虎」と呼ぶことにしよう。この「目に見えない虎」も生きた本物の虎と同様恐ろしく危険なのでいつも注意しなくてはならない。「目に見えない虎」もテレビの中の虎のようになかなか見わけにくいものだ。まわりにいる人々，そういう人々の話す言葉という高い茂みの中にかくれているからね。「目に見えない虎」は人の心を食い殺してしまう恐ろしいものなんだよ。この虎を退治するにはまず「目に見えない虎」を見わけてから，勇気という盾とか力強い武器で身を守らなけれ

ばならないのだよ。この手紙には，もし人が虎に出会ったらどうするか——もちろんここでいう虎は「目に見えない虎」のことだが——その事について書こうと思う。虎を退治するにも法則というものがあるから，それに精通して実際の場合に即したものをためしてごらん。

法則　1.「目に見えない虎」を分類する

お前が蝶や昆虫を採ってきたとき，それを分類して，普通名や，学名をつけるのにどんなに苦労したか覚えているかい。虎を分類するのにも同じことが言えるのだよ。「目に見えない虎」を分類するのに頼りになるのは耳ぐらいのものだから，お前はもっと敏感な賢こい人間にならなくてはいけない。お前が自分で，悪いことだとわかっていることを誰れかが無理やりにやらせようとして，ことわると今度は「弱虫」よばわりしたり，また「ちっとも悪いことなんかじゃないんだよ」といって何とかしてお前に悪い事をさせようとする人がいるとき，そこに「目に見えない虎」がひそんでいるのだ。この虎は誘惑といわれる虎だお前が何か悪い事をしようとしたり考えたりするのはこの「誘惑」とよばれる虎のせいなのだ。たくさんいる「目に見えない虎」の中でも特に10才という年令を狙っている虎には「見せびらかしたい」という気持を起こさせる虎，「仲間についていきたい」という虎「からいばりしてみたい」という虎そして「盗みをしてみたい」という虎がいる。「見せびらかしたい虎」というのは，人の注意を引くような何か悪いことをさせようとする虎で，また「仲間についていきたい虎」——これは10才という年令が大好きなんだが，自分のつき合っている仲間が悪い仲間だとわかっていながらなおいっしょについて行くようにしてしまう虎をいうのだ。また「からいばりをしてみたい虎」というのは，変に大人のまねをしてみたり，自由を主張してみたりする虎のことを言うんだよ。もっともこれは「反抗」と呼ばれるものなんだがね。最後の「盗みをしたいという気持ちを持たせる虎」これは10才の子供にとって大きな問題なんだ。10才にもなれば，お前も良い事，悪いことぐらいの区別はできるね。ところが10才の子供には区別はできてもいつも良い事ばかりをやるとは決まっていないのだ。この虎は，心の中で「誰れも知らないだろうから……」とか「どうせ見つからないだろう」とか「あれがないとみんなにいじめられる……」からなどとひそかに考えているところにかくれている虎なんだよ。

法則　2.　ボリュームを上げる

お前は今まで学んできたいろいろなものを，ひそかにしまっておくだけでなく，そこからとり出して，日々の生活の中で再び生かしていくようにしなければならない。テープレコーダーでいうならば録音再生器がその役目をするわけだが，この再生器のボリュームが小さすぎて時々聞こえない時がある。だからもし虎に出会ったらこのボリュームをもっとずーっとあげなくてはいけない。わかるかい？

法則　3.　狙いを定める

「目に見えない虎」は他でもないお前が退治しなければならないものなんだよ。狙いを定めるということは，つまり自分のやるべき事をはっきり決めるということだ。ところが，お前ぐらいの年になると自分の考えをはっきり決めるということがとてもむずかしくなってくる。友だちの影響力というのが小さい頃より今のほうがさらに大きくなってるからね。その友だちが時としてお前に冷たかったり，お前の悪口を言ったりしていじわるをするようなことがあると，決心することがちよっとむずかしくなってくるのだ。「目に見えない虎」は本物の虎とは違って年をとったり事故にあったからといって死んだりすることはないのでその虎にどのように立ち向ったらいいかを決めなければならないのだ。完全な解答を必要とする質問をいつも問い続け，いろいろな考えを比較し心の中のやりたい事に耳をかたむけてから，何に狙いを定めるか決めることだよ。

試し，比較，決定してはじめて「目に見えない虎」を退治する力は一層のびるだろう。この力の，のびこそお前を本当に男らしくしてくれるものなのだ。

法則　4.　盾を使う

ここでいう盾とは祈ることによって得られる神様の助けを意味している。もしお前が熱心に祈って助けを願うなら神様はお前を導きたまいおりよりももっと安全な方法で守って下さるに違いない。この世の父として天の父なる神様はかならずお前に関心を寄せられてるはずだ。だから助けを願い自分でも善を行うのに，ベストを尽すなら神様は必ず導き守って下さると私は確信しているのだよ。

法則　5.　勇気を持つ

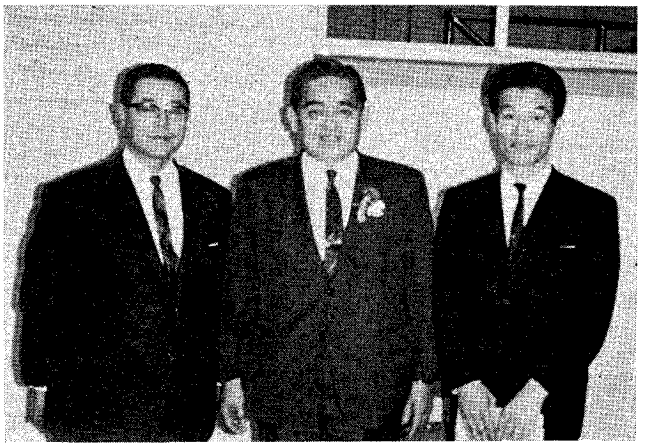
分類し再生器のボリュームもあげ，狙いを定めて，盾を使ったら，あとは，しっかりと勇気を持って虎に立ち向うことだ。友だちの中にはお前を悪く言う人もいるかもしれない。しかし，反対するのを押しきって正しい事をするということは大人になった証拠だし，お前の本当の男らしさというものを表わしているのだ。一時的な世間の評判を得るよりも，自分のまわりの人々から信頼される方がどんなによいか知れない。怠けていたり，ただ群集にまじっているだけでは，いい評判は得られないし，また何か問題にぶつかるたびに立ち向わずに逃げかくれているようでは真の勇気を表わすことができない。正しい事をやろうとする勇気は，それだけでも充分価値があるのだ。その勇気というものがお前の本当の男らしさを表わすからね。お前の，そうした立派な道を歩んで成長していく姿を見る事が出来たらこんな素晴らしいことはないと思っているよ。お母さんも私もお前やお前の態度にいつも誇りをもっているのだよ。だから，いつもお母さんや私からお前をとても愛しているよと，言われても困まらないような子でいてもらいたい。　　父より

追伸：こういうことは知っていなければいけないんだが，妹やその友だちをからかったり，石けん箱に乗ったり，許可なしに出歩くことなどは（これは全部まだ虎までいってない子猫位だが）やめたほうがいいね。

二伸：お母さんに，人前でお前にキスするのをやめるように言っておこう。

伝道部長メッセージ

日本沖縄伝道部



第二副伝道部長
神崎良太郎

「新しく組織された日本沖縄伝道部長会」

日本沖縄伝道部の本部事務所は六甲山の麓を少し坂登った神戸三ノ宮駅から歩いて七分位の所にある。神戸税務所ななめ前のスマートな九階建てビルだから人に聞けばすぐ教えてもらえる。その四階の一室が本部事務所だ。はじめてドアをノックする人たちは一様に自由な明るい親しみやすい雰囲気を感じるにちがいない。そこでは岡崎伝道部長を助ける数人の宣教師と姉妹たちが忙しく立ち働いている。「一体何しに入ってきたんだ」といった見知らぬ人に対するうさんくさい目はそこにはない。素朴なモルモンの暖かさを感じ，うれしさを覚える。伝道部長の部屋は，部屋の一隅をつい立ての様なもので仕切っただけのものである。部屋の真中には塾でよく見かける様な長い机と，どこの支部でも見かけるパイプ椅子が数個おいてある殺風景なものだ。だが，この質素な部屋からあらゆる指示が出される。もちろん，ソルトレークの本部からの情報，指示はもとより，伝道部内の一切の情報はここに集められ分析され，検討され，決定される。行政上から云えばここはまさしく心臓に当る。

伝道部長は1968年9月にこの責任に任命されて以来11月一杯までは両翼のエンジンをはずしたまま，飛行してきた。彼は自らの使命をより強力に完全に果すために，数人の補佐を選んだ。在日米軍副伝道部長としてニエル・クリスチャンセン，宣教師担当のバンオーデン長老，ヒギンズ長老，アブレク長老，ターカー長老，そして日本人聖徒担当の鈴木正三兄弟，および筆者を教会の標準にのっとって選びベンソン長老の按手によって，彼らは正式に彼の補佐となった。彼はまた書記としてマフェット長老，ライマスタ長老，発送係としてクリフォード長老を選んだ。1970年に開催予定の万博担当の補佐も近い将来選ぶつもりでいる。また伝道部の神権組織，補助組織を指導し，援助する伝道部役員を選ぶつもりだ。現在のところ扶助協会の会長に柳田聡子姉妹，副会長に八木沼節子姉妹，YMM・I・A会長杉村祐一兄弟，YWM・I・A会長に早瀬久美子姉妹が選ばれている。1968年12月20日現在の日本沖縄伝道部組織を次頁に紹介する。

図表でもわかる様に鈴木兄弟の担当はメルケゼデグ神権，21才以上のアロン神権，扶助協会，家庭の夕べ，日曜学校，神殿訪問，筆者の担当は20才以下のアロン神権，ホームティチング，プライマリー，系図，M・I・A，ガールズ・プログラム，ユースカンファレンス，聖徒の道となった。岡崎部長はもちろんこれらを全て統括するが，非専任宣教師，建築宣教師，専任宣教師等宣教師については直接担当される。組織図で注目されるのは伝道部補助組織のコーディネーターである岡崎姉妹の役割である。彼女は補助組織に関連する問題に対して副伝道部長（伝道部長補佐）の特別なアドバイザーであり，且つ補助組織に関連して副伝道部長のアサイメントを受けて種々なる活動を行なうものである。かつて彼女は全教会のYW・M・I・Aの指導者であったが，その知識，経験を有効に利用する意味においてもまた伝道部役員，副伝道部長が教会の職務以外に各々仕事をもっている事，伝道部長のカバーする範囲（金沢から沖縄まで）が極めて広いことから生ずる種々の時間的，空間的並びに経済的障害を取り除く意味においてもこれはありがたい事である。従って岡崎姉妹は単に伝道部長夫人としてのみにとどまる事は今後は出来ないわけである。

私たち伝道部長会の使命は他の教会役員のそれと同じく，求道者を教会に導くと共に，聖徒たち一人一人がイエス・キリストの教えをよく守って現世において幸福たりうる様に助けることにあり，ひいては来世にあって永遠の生命を得て大いに喜ぶことが出来るように助けることにある。このために私たちは全力投球をしたいと願っている。伝道部の方針もおいおい的確に打出される予定である。兄弟姉妹が今後共に支持して下さる様に願っている。そして，受け入れられるか否かは伝道部長に一任するとして，よい考え，よい提案はルートを通して，ドンドン伝道本部事務所に送って下さる様にお願いいたします。

日本沖縄伝道部

役員紹介と担当図

伝道部長
（エドワード Y. 岡崎）

第一副伝道部長
（鈴木正三）

- 日曜学校
- 神殿訪問
- メルケゼデク神権
- 20才以上アロン神権
- 家庭の夕べ
- 扶助協会
  （会長 柳田聡子）
  （副会長 八木沼節子）

岡崎智恵子

第二副伝道部長
（神崎良太郎）

- 20才以下アロン神権
- ホームティーチング
- 系図
- プライマリー
- MIA
  （ユース・カンファレンス）
  （ガールズ・プログラム）
  （YM会長 杉村裕一）
  （YW会長 早瀬久美子）
- 聖徒の道

副伝道部長
（ニエル・クリスチャンセン）

写真は
左上 MIA
右上 扶助協会
左下 近畿地方部
地方部長会
右下 近畿地方部
MIA会長会

支部だより

長崎支部

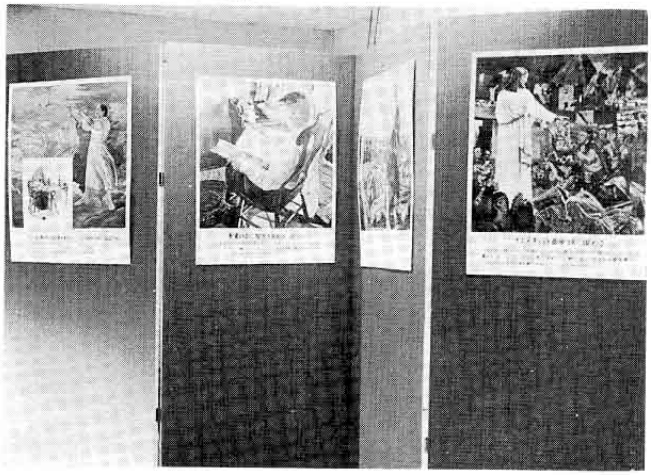
全国の兄弟，姉妹の皆様お元気ですか？
10月号でも紹介させて載き今回も……それは長崎支部が如何様であるかを物語るのではないでしょうか。神様の恵みと祝福により長崎で伝道が開始されて2年が過ぎ去りました。そして今日まで遅々としてはおりますが着実に成長しております。
特に11月は私達にとって忘れる事の出来ない祝福がありました。満2周年を記念するかの如く，それまで宣教師が支部長であったのが，会員歴10年というキァリアを持ち，支部育ての親と云っても過言ではない矢野信保兄弟の手にバトンタッチされ，顧問として8月に大神権者となった大平兄弟と内山長老が任命され更に大きく発展しようとしております。新しく組織されました支部長会，特に矢野支部長の上に神様の特別な導きと恵みがあります様お祈り下さい。主の善き僕，働き手であられる全国の兄弟姉妹の上に神様の大いなる愛が永遠にございますよう主，イエスキリストの御名を通してお祈り致します。アーメン

長崎支部

東京北支部

シオンのステーキ部建設を間近かに，希望あふれる新春を迎えた東京北支部より，最近の主な出来事をご紹介します。9月8日支部長会交替。12月23，24日　クリスマス・オープン・ハウス開催。1月10日聖徒の道150予約達成。

帰還宣教師のすばらしい話に聴き入る訪問者（出席者250名）



第一展示室（真の教会とその回復を証しする）他に第2．第3展示室

前列右から磯村昌孝(2)，松下泰洋(P)，藤田実(S)，後列右から高橋実(1)，グレー，ハナマイカイ長老（書記に柴田正毅兄弟）

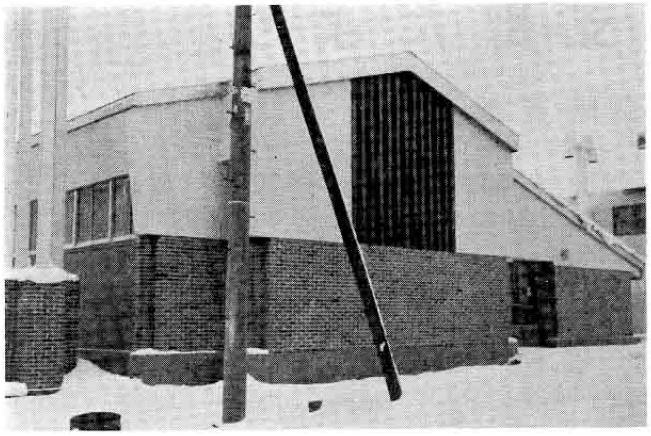
3名の係と共に150予約達成に喜ぶ磯村兄弟

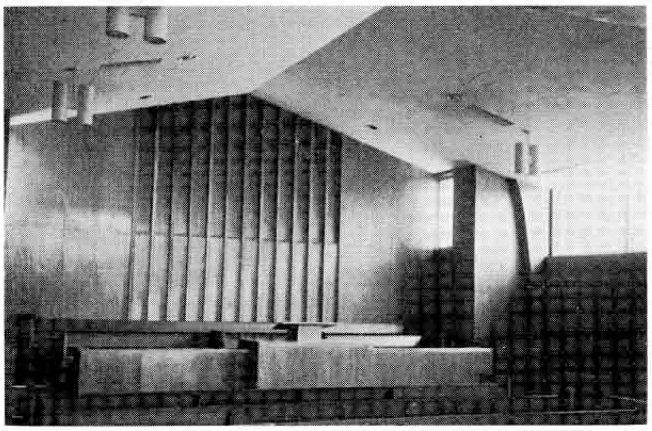
献堂を待つ旭川支部

68年6月10日にくわ入れ式を行ない，チェデスター監督を中心に，各地から集った建築宣教師，旭川支部，北海道地区の会員たちの力によって，旭川支部は6ケ月という日本一短期間で完成しました。

12月29日にオープンハウスを行ない，今は4月に予定されている献堂式を待つばかりになっています。

この教会堂を通して，たくさんの人々がイエス・キリストの福音を受け入れ，信仰と証詞が強まり，北海道の地に主の業が大きく展開されることと確信します。





合衆国東部の新しい神殿

アルバート L. ゾベル ジュニアー

教会はワシントンD. C. 郊外メリーランド州シルバースプリングの近くに神殿を建設する計画を発表した。神殿用地はワシントンのロック・クリーク公園を臨み，周囲の地形よりも40メートル上の高台にあり，ここはあまり人家がない地域である。

11月15日の大管長会の発表の中で，デビドO. マッケイ大管長は

「神殿建設に大変必要な場所を主の家建設のために承認出来る事は，私にとって大いなる喜びである」と言われた。

神殿は1962年10月に85万ドル（306,000,000円）で教会が買収した約7万坪（約23万2千3百平方メートル）の土地に建てられる。ワシントンの首都圏の中でももっとも広大で未開発と言われているこの土地は3つの主要空港に近く鉄道の連絡も非常に便利なところにある。ニューヨーク，ニューイングランド，中西部，そして西部と各方面の主要道路に連絡している円形の道路を含む高速道路の入口と出口に近いところが特徴である。

ミシシッピー川の東，12の伝道部，38のステーキ部に属している23万8千人の教会員達はこの神殿を「私達の神殿」と呼ぶことであろう。これにより，身近かに神殿の恩恵を受ける末日聖徒が多くなると思われる。この建物はまた，東部カナダ，及び遠く南アメリカにまでおよぶ教会員の祝福にもなることであろう。

ワシントン地域は完全な神殿の仕事に非常に必要な系図のデータや記録を探究するのに豊富な資料を提供してくれる。

フィラデルフィア地区担当の12使徒評議員会地区代表者，ロバートW. バーカー兄弟は

「この地域の教会指導者及び会員は大管長会が首都ワシントンに神殿の建設を決定したことを非常に誇りとしている。私の担当地区の教会員と接してみて，青年達が教会の指導者と同様に熱心なことがよくわかる。東部のステーキ部長たちは非常に喜こんでいる。それは経済的な負担が大きいために遠く離れた神殿を訪問するのが困難なたくさんの教会員が神殿訪問が出来るようになるからである」と述べている。

このワシントン神殿は教会における16番目の神殿となる。

ニクソン政権で活躍する 2人の新閣僚

ケネディ財務長官
ロムニー住宅都市開発長官

ステーキ部長会で活躍していた，2人の活発な教会会員が，ニクソン米国大統領の要請を受けて，新しく長官として働くことになった。

前デトロイト・ステーキ部長であり，またミシガン州知事として著名なジョージ・ロムニー兄弟は，住宅都市開発長官に任命された一方シカゴ・ステーキ部の前副ステーキ部長であり，コンチネンタル・イリノイ銀行の頭取であるケネディ兄弟は，財務長官に任命された。

ロムニー兄弟は61才，ケネディ兄弟は63才で，二人ともモルモン家庭で育ち，今迄与えられた教会の召しを，忠実に果してこられた。新しい閣僚としての使命を，強い信念をもって全うされるようお祈りします。

ニクソン政権を支える人々 その横顔

ケネディ財務長官

ロムニー住宅都市開発長官

は全く関係がない。銀行家だが、白髪、声もやわらかで、かかりつけの昔風な医者といった感じ。信仰深いモルモン教徒。毎朝七時半には出勤している。「しあわせになろうと思ったら働け、働け」だそうだ。銀行の本拠のあるシカゴ市の市民運動の先頭に立ち、「ギャングの町」というシカゴのイメージを消す運動で活躍、"中西部銀行にはいった。六十三歳。

ロバート・H・フィンチ厚生教育長官

ニクソン氏の大統領当選以来、キーシックスビスケーンの保養地でも、ニューヨークの組閣本部でも、すっと影のようにニクソン氏に密着してきた。ニクソン氏が何をするにも、まず相談するのがこの人といわれ、ポストは地味ながら、側近中の側近。弁護士の出身だが、政治家としては恵まれず、下院議員に二度落選。五八年にニクソン陣営に加わってからも、ニクソン氏が大統領と知事の選挙に敗れるなど、苦しい時代が続いた。六六年、やっと自分でカリフォルニア州副知事となり、運がむきはじめた。

共和党では穏健派に属し、若い頭脳をカリフォルニア州の学界からスカウトしてニクソン氏の周囲に置いたのもこの人である。ハンサムで冷静、カリフォルニアを基盤に上院議員か知事のイスをねらっているといわれる。四十三歳。

モーリス・H・ズタンズ商務長官

共和党全国財務委員長として、ニクソン選挙資金集めに大活躍した。本務の投資会社の社長は一時休職届を出す熱心さで、集めた金額は二千万ドル（七十二億円）を越え、もちろん新記録。一食千ドルで資金集めの会食を二十三回開く一方、約三千万人から寄付を募った。

公認会計士をふり出しに、投資銀行畑を歩き、今日の勢力を築いた。ノースカロライナ州にスタンズ・アフリカ博物館をつくり、アフリカの猛獣狩で自分がつかまえた動物を寄付している。六十歳。

ジョージ・ロムニー住宅都市開発長官

米国的立志伝中の人。ケネディ財務長官と同じモルモン教徒で、農夫の息子として生れた。大学を中退し、ワシントンで上院の速記者になったが、三日でクビ。しかし、スト調停などに手腕をあらわし、院外団で活躍。

後に全米自動車工業会に入り、自動車労組と渡り合う。夫妻で倒産寸前のアメリカン・モーターズ社を引受け「ピック・スリー」に対抗して、コンパクト・カーを発表して再建に成功した。政界に出て、ミシガン州知事。今回の大統

はむしろ"新入り"の方である。

だれにも遠慮のない口をきくが、憎まれない人柄。ニクソン氏の重要公約だった「法と秩序」問題を持前の能率主義でどうさばくか。五十五歳。

デービッド・M・ケネディ財務長官

大統領を出したケネディ一家とは孤立主義"というきまり文句をなくそうと中西部の海外貿易促進に積極的である。

ユタ州の牧場主の息子として生れ、乗馬は得意中の得意。大学卒業後は連邦準備制度理事会に就職、理事長特別補佐官になり、ニューヨークの銀行から高給で迎えられたが、給料はその六分の一しかないコンチネンタル・イリノイ

右は昭和四十三年十二月十三日付朝日新聞（朝刊）に紹介された記事です

昭和四十二年十二月十八日第三種郵便物認可
一九六九年二月二十日発行（毎月一回二十日発行）第十三巻第二号

スポークン ワード

リチャード・L・エバンズ

終日我ら君を偲ぶ，いずこにあるも

人生の長さ，人生の目的，生命，死，愛する人の死，この世を去った人々の所在，愛する人々からの必然的な別離等に関する問題は常に我々の心にかかっている。これ等はいつの時代にあっても，最も注目される問題である。我々が失った人々，これから失うかも知れない人々について，また我々自身についてアーサー H．コンプトン博士は次のように語った。「霊が肉体と共に死ぬと考える有力な理由はどこにもない。……我々（科学者）は人間が宇宙の計画の中で非常に重要な位置を占めていると信じて然るべき強い理由を見出す。……高貴な人間の性格を築くのには一生かゝる。青年期の訓練と規律，壮年期の苦闘と失敗，老年期の孤独と静寂——これらの試練の火を通して人間は霊の純金を抽出しなければならない。かく完成された人間を自然がどうして滅ぼしたりできようか。それはなんと大きな無駄であろう。天に神の愛がある限り，神の子供達には永遠の生命があるに違いない」理にみちた知識と信仰にみちた理を備えた著名な科学者はこのように語った。いかに多くの友や家族を持っていても，我々はみなこれらの人々を失って行く。そして愛する人の死はいつも充たし得ない間隙を我々の心に残す。

愛する人々を失ったことのあるあなたに，この人生に別れを告げる時のことを考えているあなたに言いたい。愛する人々の待っている所，地位，目的，そして真実，実在する永遠の生命があるのである。神よ，願わくばかの世に渡る時，見知らぬ人としてではなく，再び家族及び友の親しき顔に接するという確信によって我々の信仰，平安，目的，追憶が美しく素晴らしいものとならんことを。

アーサー H．コンプトン博士，1928年のノーベル物理学賞受賞者。

ＦＥＮ放送で毎日曜日８：05～８：30a.m まで，スポークン・ワードとタバナクルコーラスが放送されています。

聖徒の道
1969年２月20日発行
振替口座　東京１６２２６番
発行人兼編集人　ウォルターR．ビルス
発行所　東京都港区南麻布５－８－10
末日聖徒イエス・キリスト教会　電話（442）7438
印刷所　太陽印刷工業株式会社
定　価　１００円
予　約　一年間1,000円（外国４ドル50セント）
電報受信略号　「トウキョウ」マツジツ